

DS-1630

ユーザーズガイド

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server、およびWindows Vistaは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe、Adobe Reader、AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
- Apple、ColorSync、Macintosh、およびMac OSは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。
- Intelは、Intel Corporationの登録商標です。
- SuperSpeed USB Tridentロゴは、USB Implementers Forum, Incの登録商標です。
- Epson Scan 2 Software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- libtiff
Copyright © 1988-1997 Sam Leffler
Copyright © 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.
Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.
THE SOFTWARE IS PROVIDED “AS-IS” AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.
IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.
- 通則：その他の製品名は各社の商標または登録商標です。それらの商標について、エプソンはいかなる権利も有しません。

目次

商標 2

マニュアルの見方 5

マニュアルの種類と内容	5
マークの意味	5
マニュアル記載の前提	5
OS表記	6
マニュアルのご注意	6

製品のご注意 7

本製品の不具合に起因する付随的損害	7
本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	7
本製品の使用限定	7
本製品の廃棄	7

スキャナーの基本情報 8

各部の名称と働き	8
操作パネルのボタンとランプ	10
ボタンとランプ	10
ランプのエラー表示	10
ソフトウェアの紹介	11
Epson Scan 2	11
Document Capture Pro / Document Capture	11
読んde!!ココ パーソナル (Windowsのみ)	11
EPSON Software Updater	12
オプションの紹介	12
ネットワークインターフェイスユニットの型番	12

セットできる原稿とセット方法 13

ADFからスキャンできる原稿の仕様	13
セットできる原稿の基本仕様	13
注意が必要な原稿	14
スキャンできない原稿	14
ADFに原稿をセットする	15
定形サイズ of 原稿をセットする	15

長尺紙をセットする	17
原稿台に原稿をセットする	18
原稿をセットする	18
厚みのある原稿をセットする	20

基本のスキャン 22

Epson Scan 2でスキャンする	22
目的に合わせた解像度の設定	25
Document Capture Proでスキャンする (Windows)	25
Document Captureでスキャンする (Mac OS X)	29
スキャナーのボタンでスキャンする	31

いろいろなスキャン 32

目的に合わせたスキャン画像を作成する	32
画質調整機能	32
Epson Scan 2でスキャンしたページを編集する	38
文字原稿をスキャンしてテキストデータに変換する (Windowsのみ)	39
検索可能PDFとして保存する	40
Office形式 of ファイルに保存する (Windowsのみ)	41
いろいろな保存と転送	42
スキャンした画像を別々のフォルダーに仕分けして保存する	42
クラウドサービスにスキャンする	43
FTPサーバーにアップロードする	44
スキャンした画像をメールに添付する	45
スキャンした画像を印刷する	46
事前に登録した設定でスキャンする (ジョブ)	47
ジョブを設定する	47
スキャナーのボタンにジョブを割り当てる	47

メンテナンス 49

スキャナーの外部をクリーニングする	49
ADFをクリーニングする	49
原稿台をクリーニングする	52
節電の設定をする	54

スキャナーを輸送する	55
ソフトウェアやファームウェアを更新する	55

困ったときは 56

スキャナーのトラブル	56
スキャナーのランプにエラーが表示される	56
スキャナーの電源が入らない	56
スキャンを開始するときのトラブル	56
Epson Scan 2を起動できない	56
スキャナーのボタンを押しても正しいソフト ウェアが起動しない	57
給紙のトラブル	57
詰まった原稿を取り除く	57
複数枚の原稿が一度に給紙される（重送）	59
原稿が汚れる	60
連続スキャン中にスキャン速度が極端に遅く なった	60
スキャンに時間がかかる	60
スキャン品質のトラブル	61
原稿台からスキャンするとき、色ムラ、汚れ、 点などが現れる	61
ADFからスキャンするとき直線が現れる	61
画質が粗い	61
原稿の裏面が写る	62
文字がぼやける	62
モアレ（網目状の陰影）が現れる	62
原稿台で正しい範囲でスキャンできない	63
原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がス キャンされない	63
検索可能PDFに保存するとき、文字が正しく認 識されない	63
冊子の綴じ部がゆがむ、ぼやける	64
スキャン品質のトラブルが解決しないときは	64
ソフトウェアをアンインストールまたはイン ストールする	65
ソフトウェアをアンインストール（削除）する	65
ソフトウェアをインストールする	66

仕様 68

基本仕様	68
外形寸法と質量の仕様	69
電気仕様	69
環境仕様	69
対応OS	70

規格と規制 71

電源高調波	71
瞬時電圧低下	71
電波障害自主規制	71
著作権	71
複製が禁止されている印刷物	71

サービスとサポートのご案内 72

エプソンサービスパック	72
お問い合わせ前の確認事項	72
保証書について	72
補修用性能部品および消耗品の保有期間	72
保守サービスの受付窓口	73
保守サービスの種類	73
お問い合わせ先	74

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容

マニュアルの最新版は以下から入手できます。

<http://www.epson.jp/support/>

- セットアップガイド（紙マニュアル）
スキャナーを使える状態にするまでの作業の説明、および安全に使用するための注意事項を記載しています。
- ユーザーズガイド（電子マニュアル）
本書です。スキャナーの使い方全般や、メンテナンス方法、トラブルへの対処方法などを説明しています。

上記のマニュアル以外にも、いろいろなヘルプがソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

マークの意味

△ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

関連情報

➡ 関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- ソフトウェアの画面は、Windows 10またはMac OS X v10.10.xでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- 本書で使われているイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版 Service Pack 3
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版 Service Pack 2
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system日本語版 Service Pack 2

Mac OS X

本書では、OS X El Capitanを「Mac OS X v10.11.x」、OS X Yosemiteを「Mac OS X v10.10.x」、OS X Mavericksを「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lionを「Mac OS X v10.8.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.11.x」「Mac OS X v10.10.x」「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がございましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

© 2019 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

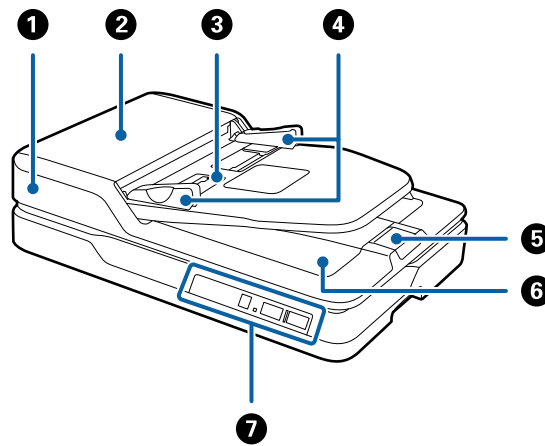
本製品の廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

スキャナーの基本情報

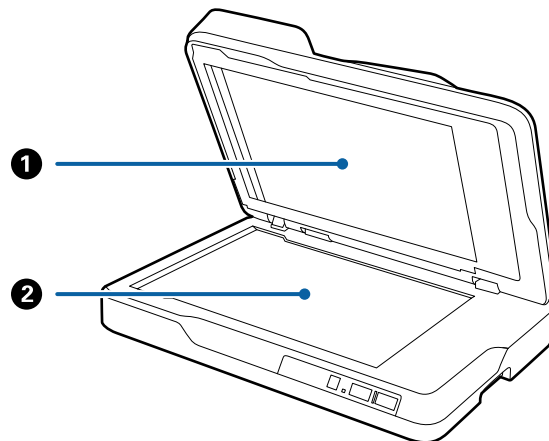
各部の名称と働き

前面



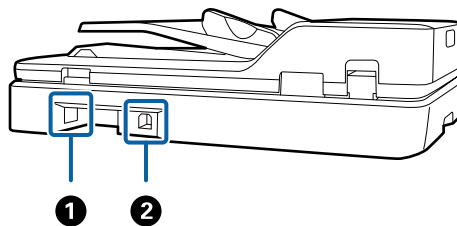
①	ADF（オートドキュメントフィーダー）	セットした原稿を自動で給紙する装置です。
②	ADFカバー	ADFのクリーニング時や、詰まった原稿を取り除くときに開けます。
③	給紙トレイ	原稿をセットするところです。スキャン終了時に、排紙された原稿の取り忘れがないか、中央の窓から確認できます。
④	原稿ガイド	原稿をまっすぐ給紙するためのガイドです。原稿の両端に合わせてください。
⑤	ストッパー	排紙された原稿が排紙トレイから飛び出さないように受け止めます。
⑥	排紙トレイ	排紙された原稿を保持します。
⑦	操作パネル	スキャナーを操作します。

スキャナーの基本情報



①	原稿マット	スキャン時に外部の光を遮ります。ADFのクリーニング時や、詰まった原稿を取り除くときは取り外します。
②	原稿台	ADFで給紙できない原稿をセットします。

背面



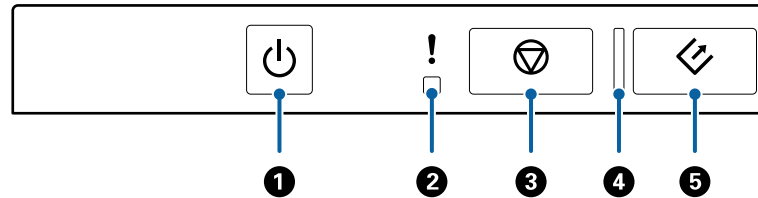
①	電源コネクタ	電源コードを接続します。
②	USBポート	USBケーブルを接続します。

関連情報

- ➡ [「ADFからスキャンできる原稿の仕様」 13ページ](#)
- ➡ [「ADFをクリーニングする」 49ページ](#)

操作パネルのボタンとランプ

ボタンとランプ



①	⏻	電源ボタン	電源を入れたり切ったりします。
②	!	エラーランプ	エラーが発生しています。詳しくは「ランプのエラー表示」をご覧ください。
③	⏹	ストップボタン	スキャンを中止します。
④	-	レディーランプ	点灯：使用できる状態です。 点滅：スキャン中、スキャン待機中、処理動作中、スリープ状態です。 消灯：電源が入っていないか、エラーが発生していて、使用できない状態です。
⑤	▶	スタートボタン	スキャンを開始します。

関連情報

➡ [「ランプのエラー表示」10ページ](#)

ランプのエラー表示

スキャナーのエラー

表示	状況	対処方法
! 点滅	ADFで原稿が詰まりました。	ADFカバーを開けて、詰まっている原稿を取り除きます。ADFカバーを閉めると、エラーが解除されます。その後、原稿をセットし直してください。
! 高速点滅 レディーランプ 高速点滅	致命的なエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも解決しないときは、販売店にお問い合わせください。

表示	状況	対処方法
！ 点灯 レディーランプ 消灯	ファームウェアのアップデート（更新）に失敗したため、リカバリーモードで起動しました。	以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとスキャナーをUSB接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

関連情報

➔ [「詰まった原稿を取り除く」57ページ](#)

ソフトウェアの紹介

対応ソフトウェアを紹介します。最新のソフトウェアは、エプソンのWebサイトからインストールできます。

Epson Scan 2

Epson Scan 2（エプソン スキャン 2）は、スキャナーを制御するドライバーで、多様なスキャン設定ができます。単独で起動することも、TWAIN対応のアプリケーションソフトから起動することもできます。

詳しい使い方は、Epson Scan 2のヘルプをご覧ください。

Document Capture Pro / Document Capture

Document Capture Pro（ドキュメント キャプチャー プロ）は、スキャンした画像の向きの補正やページ編集、データ保存、メール送信、サーバーやクラウドサービスへの転送などができるソフトウェアです。よく使うスキャン処理の設定をジョブとして登録しておけば、ジョブを選ぶだけで簡単にスキャンすることもできます。

ソフトウェアの名称は、Windows用は「Document Capture Pro」、Mac OS X用は「Document Capture」、Windows Server用は「Document Capture Pro Server」です。

詳しい使い方は、Document Capture Proのヘルプをご覧ください。

読んde!!ココ パーソナル（Windowsのみ）

読んde!!ココ パーソナルは、新聞や雑誌、カタログなどをスキャンして、紙面上の文字をテキストデータに変換できるソフトウェアです。

使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。

EPSON Software Updater

EPSON Software Updater (エプソン ソフトウェア アップデーター) は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。

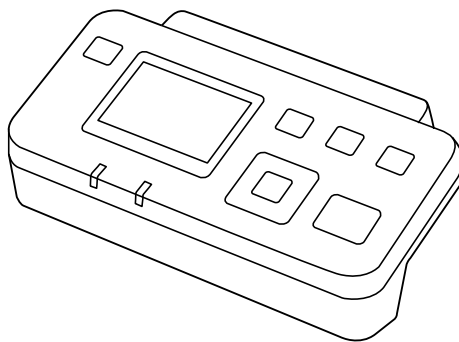
スキャナーのマニュアルも更新できます。

 参考 Windows Server OSは非対応です。

オプションの紹介

ネットワークインターフェイスユニットの型番

Document Capture Pro (Windowsのみ) と連動して、ネットワーク経由のスキャンができます。保存や仕分け処理、転送など、スキャン後の一連の設定をジョブとして事前に登録しておけば、パネルでジョブを選ぶだけで簡単にスキャンでき、作業の軽減と効率化が図れます。使い方はオプションのマニュアルをご覧ください。



品名	型番	仕様
ネットワークインターフェイスユニット*	DSBXNW1	1000BASE-T/100BASE-TX/ 10BASE-T、IPv6、IEEE802.3azに対応

* 装着時は、スキャナー本体とコンピューターをUSB接続で使用することはできません。

セットできる原稿とセット方法

ADFからスキャンできる原稿の仕様

ADFからスキャンできる原稿の仕様を説明します。

セットできる原稿の基本仕様

原稿の種類	厚さ	規格
普通紙 上質紙 再生紙	50～120 g/m ²	片面スキャン - 最大：215.9×3,048.0 mm - 最小：89×127 mm 両面スキャン - 最大：215.9×297.0 mm - 最小：89×170 mm

参考 原稿の先端は平らであること

セットできる定形サイズの前稿（片面スキャン）

ADFから片面スキャンができる定形サイズの原稿は以下のとおりです。

規格	サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能枚数
A4	210×297 mm	50～120 g/m ²	普通紙 上質紙 再生紙	総厚：5 mmまで。 （80 g/m ² ：50枚） 枚数は紙種や厚さによって異なります。
レター	215.9×279.4 mm			
リーガル	215.9×355.6 mm			
B5	182×257 mm			
A5	148×210 mm			
B6	128×182 mm			
A6	105×148 mm			

関連情報

➡ [「定形サイズの原稿をセットする」15ページ](#)

セットできる定形サイズの前稿（両面スキャン）

ADFから両面スキャンができる定形サイズの原稿は以下のとおりです。

規格	サイズ	厚さ	用紙種類	セット可能枚数
A4	210×297 mm	50～120 g/m ²	普通紙 上質紙 再生紙	総厚：5 mmまで。 （80 g/m ² ：50枚） 枚数は紙種や厚さによって異なります。
レター	215.9×279.4 mm			
B5	182×257 mm			
A5	148×210 mm			

セットできる長尺紙（片面スキャンのみ）

ADFにセットできる長尺紙（垂れ幕や横断幕などの帯状の前稿）は以下のとおりです。

規格	厚さ	用紙種類	セット可能枚数
幅：89.0～215.9 mm 長さ：393.7～3,048.0 mm	50～120 g/m ²	普通紙 上質紙 再生紙	1枚

参考 長さが393.7 mmまでの長尺紙は600 dpi以下の解像度で、393.7～3,048.0 mmの長尺紙は 300 dpi以下の解像度でスキャンできます。

関連情報

➔ [「長尺紙をセットする」17ページ](#)

注意が必要な原稿

以下の原稿は、ADFからはうまくスキャンできないことがあります。

- 表面に凹凸のある原稿
- 折り目のある原稿
- ミシン目のある原稿

スキャンできない原稿

原稿およびスキャナーの破損を防ぐため、以下の原稿をADFでスキャンしないでください。これらの原稿は原稿台からスキャンしてください。

- 写真
- 穴のある原稿

- 綴じられた原稿（製本物）
- クリアファイル、布、金属箔など、紙でない原稿
- ステープラーの針やクリップなどが付いた原稿
- のりが付いた原稿
- しわのある原稿やカールした原稿
- OHPシートなどの透明な原稿
- 裏カーボンのある原稿
- インクが乾いていない原稿
- 付箋紙が貼られた原稿
- ラベルやテープがしっかりと貼られていない原稿
- はがき
- ポストカード
- 封筒
- 名刺
- プラスチックカード
- ノーカーボン紙
- 感熱紙

ADFに原稿をセットする

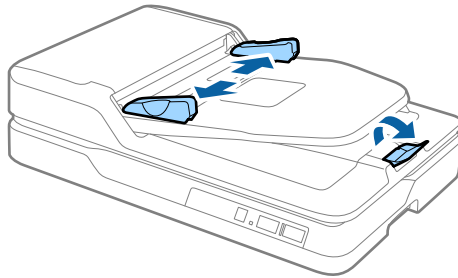
定形サイズの前稿をセットする

参考 原稿台から原稿を取り除いておいてください。スキャンする前に、原稿台および下図の透明な部分にゴミや汚れがないことを確認します。



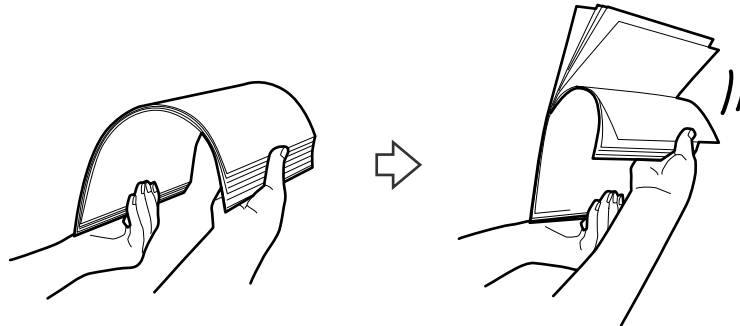
セットできる原稿とセット方法

1. ADF給紙トレイの原稿ガイドを両端に移動します。A4サイズの前稿をスキャンするときは、ストッパーを起こします。



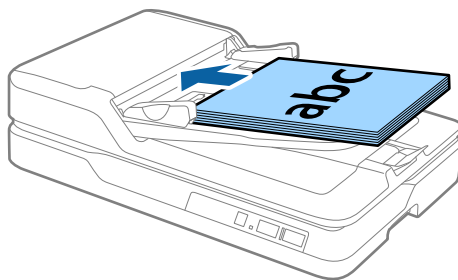
2. 原稿をさばきます。

原稿の両端を持って数回さばいてから、先端を平らな面でたたいて揃えます。

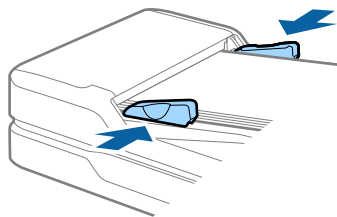


3. 原稿のスキャンする面を上にして、先端をADFに向けてセットします。

ADFに突き当たるまで挿入してください。



4. 原稿ガイドを、原稿に隙間なく合わせます。隙間があると原稿が斜めに給紙されることがあります。



関連情報

- ➡ 「セットできる定形サイズの原稿（片面スキャン）」 13ページ
- ➡ 「ADFをクリーニングする」 49ページ

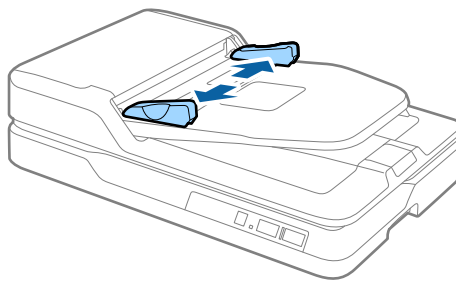
➡ 「原稿台をクリーニングする」 52ページ

長尺紙をセットする

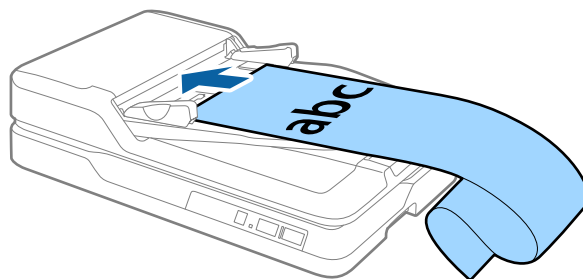
参考 原稿台から原稿を取り除いておいてください。スキャンする前に、原稿台および下図の透明な部分にゴミや汚れがないことを確認します。



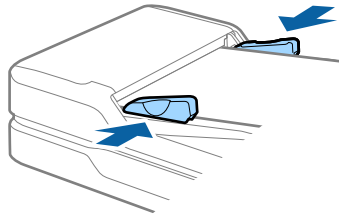
1. ADF給紙トレイの原稿ガイドを両端に移動します。



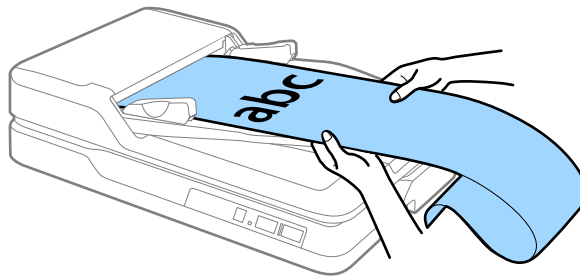
2. 原稿のスキャンする面を上にして、先端をADFに向けてまっすぐにセットします。
ADFに突き当たるまで挿入してください。



3. 原稿ガイドを、原稿に隙間なく合わせます。隙間があると原稿が斜めに給紙されることがあります。



参考 長尺紙のスキャン時は、長尺紙がADFから抜け落ちたり、排紙トレイにたまって詰まったり落下したりしないように、両端を手で支えてください。



関連情報

- ➡ 「セットできる長尺紙（片面スキャンのみ）」 14ページ
- ➡ 「ADFをクリーニングする」 49ページ
- ➡ 「原稿台をクリーニングする」 52ページ

原稿台に原稿をセットする

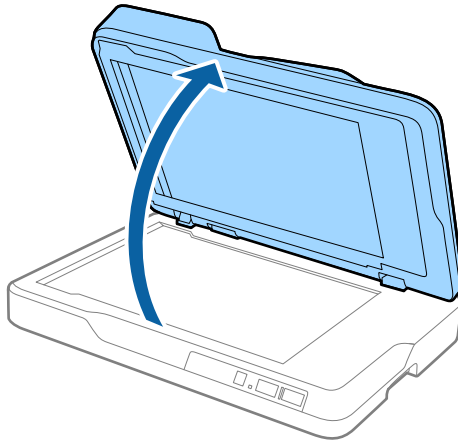
原稿をセットする

【重要】

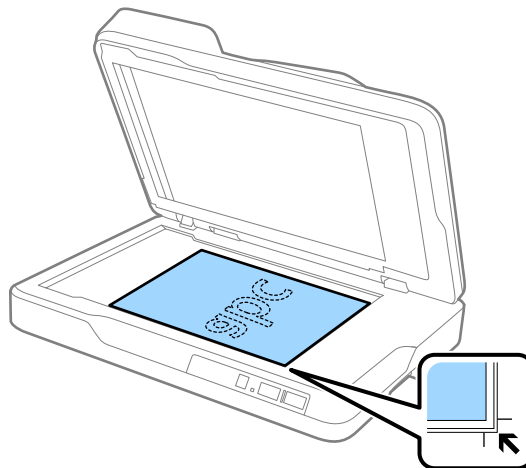
- 原稿台に重い物を置いたり、原稿台を強く押したりしないでください。
- ADFを70度より大きい角度に開けないでください。ヒンジ（ちょうつがい）が破損するおそれがあります。

セットできる原稿とセット方法

1. ADFを開けます。

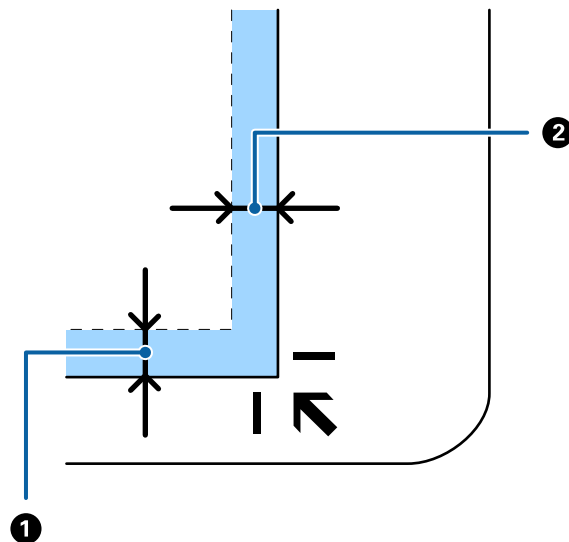


2. スキャンする面を下にして、原稿台の原点マーク（矢印）に合わせて原稿を置きます。

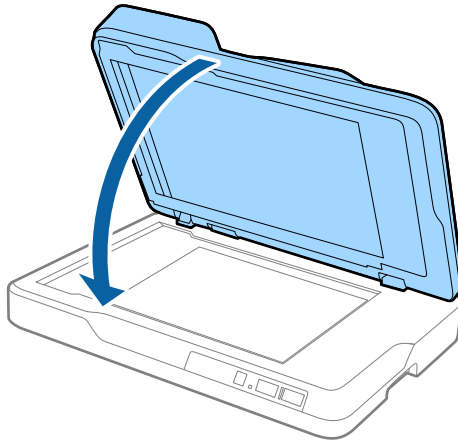


参考

- スキャンできる最大の原稿サイズは216×297 mmです。
- 原稿台の端から約2.5mm（下図の①と②）離して原稿をセットしてください。



3. 原稿を動かさないように、ADFを静かに閉めます。



参考

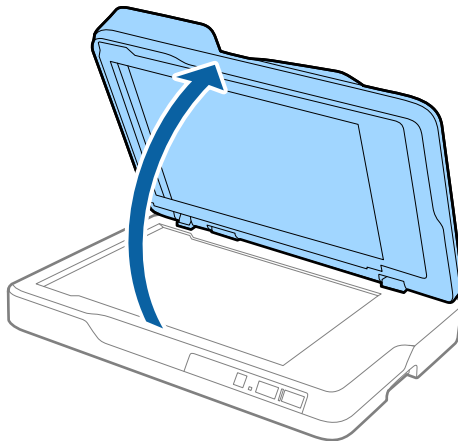
- 原稿台は汚れやゴミの無い状態にしておいてください。
- スキャンが終了したら原稿を取り出してください。長時間セットしたままにすると、原稿台に貼り付くことがあります。

厚みのある原稿をセットする

！重要

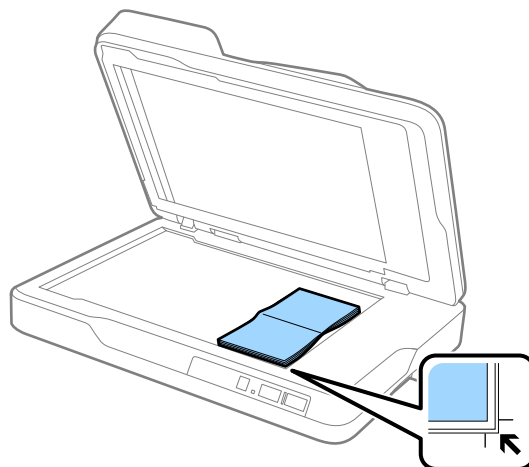
- 原稿台に重い物を置いたり、原稿台を強く押ししたりしないでください。
- ADFを70度より大きい角度に開けないでください。ヒンジ（ちょうつがい）が破損するおそれがあります。

1. ADFを開けます。

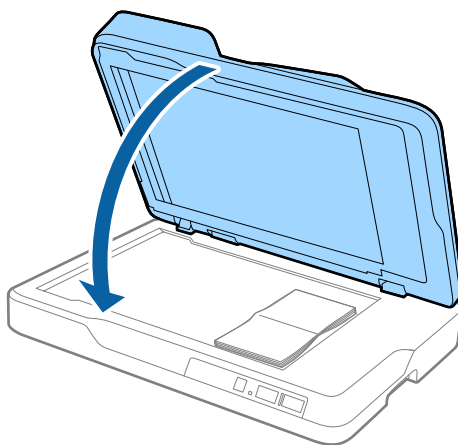


セットできる原稿とセット方法

2. スキャンする面を下にして、原稿台の原点マーク（矢印）に合わせて原稿を置きます。



3. 原稿を動かさないように、ADFを静かに閉めます。



10 mmより厚い原稿をスキャンするときは、ADFを開けたまま、原稿が平らになるように上から軽く押さえてください。

基本のスキャン

Epson Scan 2でスキャンする

書類に適した画質調整機能を使って原稿をスキャンできます。

1. 原稿をセットします。

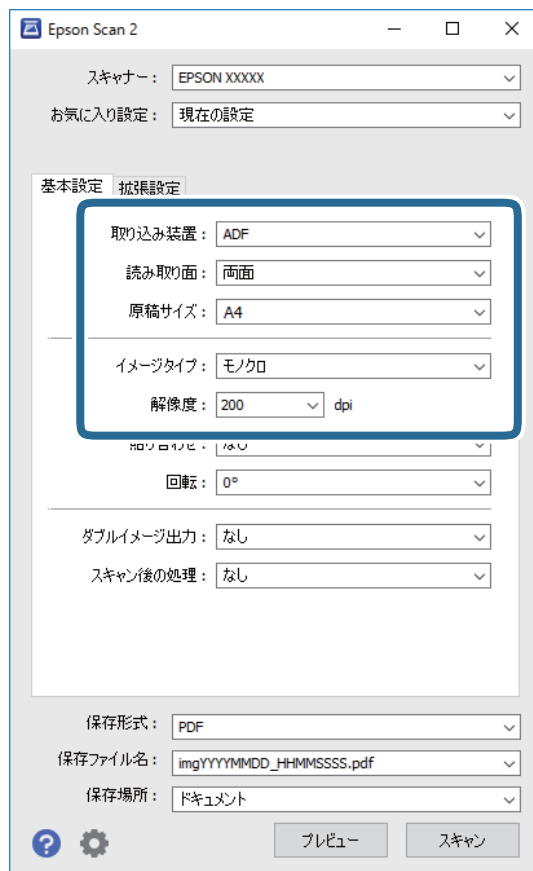
 複数枚の原稿をスキャンするときは、全ての原稿をADFにセットしてください。

2. Epson Scan 2を起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2] の順に選択します。
- Mac OS X
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2] の順に選択します。

基本のスキャン

3. 【基本設定】タブで以下の設定をします。



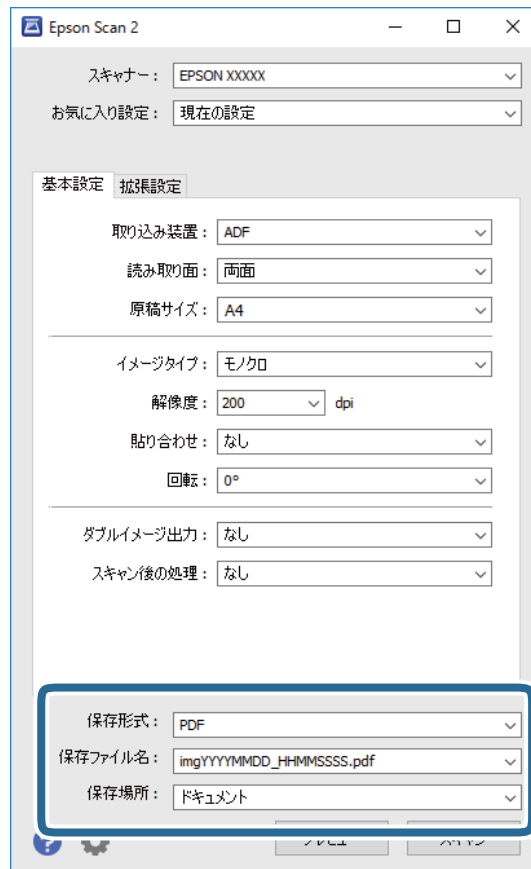
- 【取り込み装置】：原稿をセットした装置を選択します。
- 【読み取り面】：ADFからスキャンする場合に、スキャンする原稿の面を選択します。
- 【原稿サイズ】：セットした原稿のサイズを選択します。
- 【イメージタイプ】：スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- 【解像度】：解像度を設定します。

4. 必要に応じて、その他のスキャン設定をします。

- 【プレビュー】ボタンをクリックすると画像をプレビューできます。プレビュー画面が開き、プレビュー画像が表示されます。
ADFからスキャンした場合は、プレビュー後にADFから原稿が排紙されます。原稿をセットし直してください。
- 【拡張設定】タブでは、書類に適した以下のような画像調整ができます。
 - 【アンシャープマスク】：画像の輪郭部分を強調してシャープにします。
 - 【モアレ除去】：雑誌などの印刷物のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）を除去します。
 - 【文字くっきり】：ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
 - 【画像はっきり】：画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、文字部分をくっきりとした白黒に、画像部分をなめらかな白黒にします。

参考 他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。

5. ファイルの保存設定をします。



- 【保存形式】：スキャンした画像の保存形式を選択します。
BITMAP and PNG以外は、詳細な設定ができます。保存形式を選択した後に、リストから【詳細設定】を選択してください。
- 【保存ファイル名】：表示されているファイル名を確認します。
【設定】を選択すると、ファイル名の設定を変更できます。
- 【保存場所】：スキャンした画像の保存場所を選択します。
【その他】を選択すると、別のフォルダーの選択や新しいフォルダーの作成ができます。

6. 【スキャン】をクリックします。

スキャンした画像が指定したフォルダーに保存されます。

関連情報

- ➡ [「ADFに原稿をセットする」 15ページ](#)
- ➡ [「原稿台に原稿をセットする」 18ページ](#)
- ➡ [「Epson Scan 2」 11ページ](#)
- ➡ [「目的に合わせた解像度の設定」 25ページ](#)
- ➡ [「画質調整機能」 32ページ](#)
- ➡ [「Epson Scan 2でスキャンしたページを編集する」 38ページ](#)

目的に合わせた解像度の設定

解像度を上げるメリットとデメリット

解像度とは、1インチ（25.4mm）あたりの画素（画像を構成する最小要素）の密度を表す数値で、「dpi」（dot per inch）という単位で表します。解像度を上げると、画像がきめ細やかになるメリットがあります。一方でファイルサイズが大きくなるデメリットもあります。

- ファイルサイズが大きくなる
（解像度を2倍にすると、ファイルサイズは約4倍になります）
- 画像のスキャン、保存、読み込み、印刷に時間がかかる
- メールやファクスの送受信に時間がかかる
- 画像がディスプレイや印刷用紙からはみ出る

目的別推奨解像度一覧

表を参考にして、スキャン画像の用途に合う適切な解像度を設定してください。

用途	解像度（目安）
ディスプレイ上に表示させる Eメールで送信する	～200dpi
OCR（光学文字認識）を使用する テキスト検索可能なPDFを作成する	200～300dpi
インクジェットプリンターで印刷する ファクスで送信する	200～300dpi

Document Capture Pro でスキャンする (Windows)

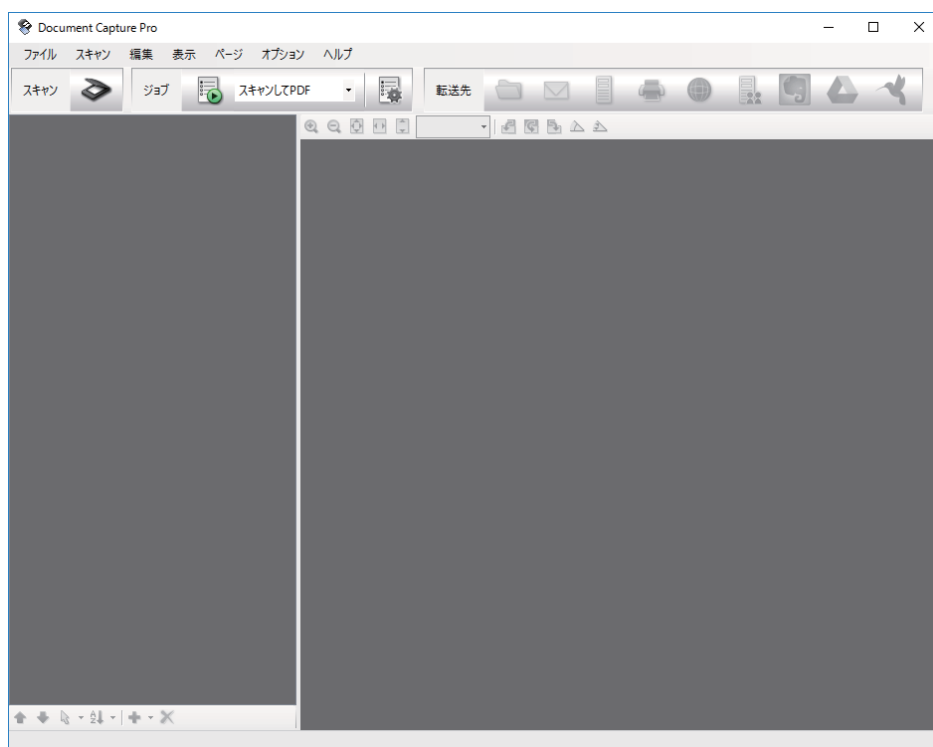
このソフトウェアは、スキャンした画像をメールに添付したり、プリンターで印刷したり、サーバーやクラウドサービスなどに転送したりできるソフトウェアです。スキャンする原稿上のバーコードやテキストなどを認識して仕分け、別ファイルとして保存することもできます。また、スキャン処理の設定をジョブ登録して使うことができます。詳しくは、Document Capture Proのヘルプをご覧ください。

1. 原稿をセットします。
2. Document Capture Proを起動します。
 - Windows 10
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [Epson Software] - [Document Capture Pro] の順に選択します。

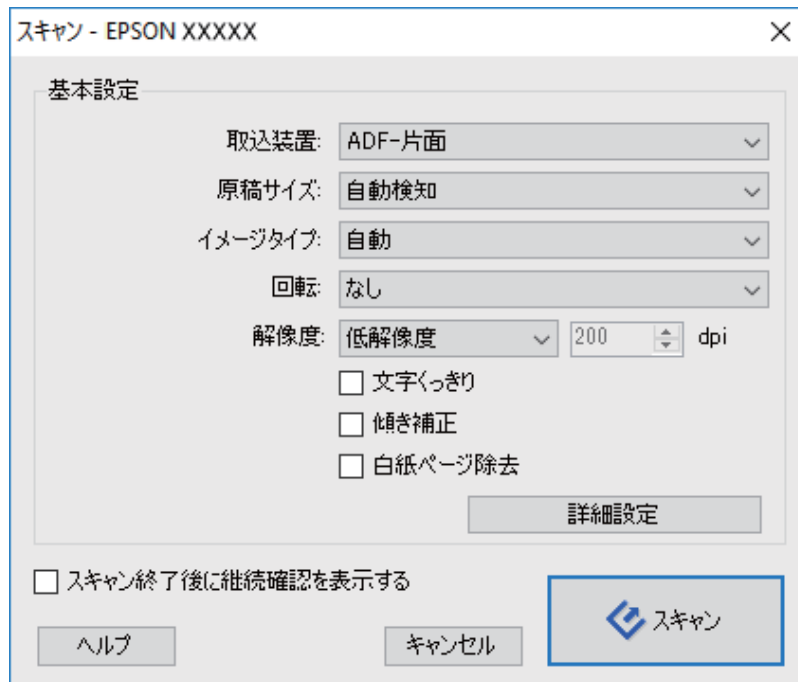
基本のスキャン

- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [Epson Software] - [Document Capture Pro] の順に選択します。

参考 スキャナーのリストが表示されたら、使いたいスキャナーを選択してください。



3.  をクリックします。
- [スキャン] 画面が表示されます。



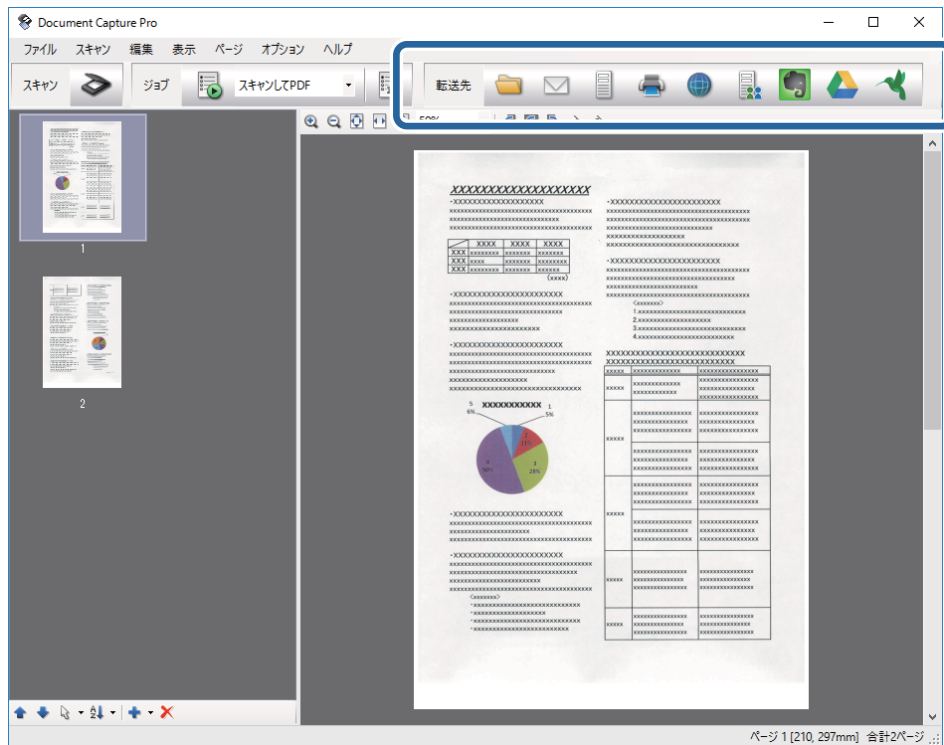
4. 以下の設定をします。
- [取込装置] : 原稿をセットした装置を選択します。
 - [原稿サイズ] : セットした原稿のサイズを選択します。
 - [イメージタイプ] : スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
 - [回転] : スキャンする原稿に合わせて、画像を回転する角度を設定します。
 - [解像度] : 解像度を設定します。

参考 以下の画像調整ができます。

- [文字くっきり] : ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
- [傾き補正] : 原稿の傾きを補正してスキャンします。
- [白紙ページ除去] : 原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。
- [詳細設定] ボタン : Epson Scan 2の機能を使用して画像を調整します。

5. [スキャン] をクリックします。
- スキャンした画像がDocument Capture Proの画面に表示されます。
6. スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。

7. 画像の確認が終わったら、転送先のアイコンをクリックします。



選択した転送先によって、[一括処理して保存] や [転送設定]、その他の画面が表示されます。

参考

- クラウドサービスにアップロードするには、事前にクラウドサービスのアカウントを作成しておいてください。
- Evernoteにアップロードするには、事前にEvernote社のWebサイトからEvernoteアプリケーションをダウンロードし、インストールしておいてください。
- [一括処理して保存] または [転送設定] 画面で、[ファイル名と仕分け設定] をクリックして [ジョブ仕分けする] を選択すると、スキャンした画像のバーコードやテキストなどで仕分けされ、複数のファイルに分割して保存されます。

8. 必要な項目を設定して、[送信] または [OK] をクリックします。

9. 画面の指示に従って操作します。

選択した機能に従って、スキャンした画像がフォルダーに保存されたり、メールに添付されたり、サーバーやクラウドサービスなどに転送されたりします。

関連情報

- ➡ 「ADFに原稿をセットする」 15ページ
- ➡ 「原稿台に原稿をセットする」 18ページ
- ➡ 「Document Capture Pro / Document Capture」 11ページ
- ➡ 「目的に合わせた解像度の設定」 25ページ

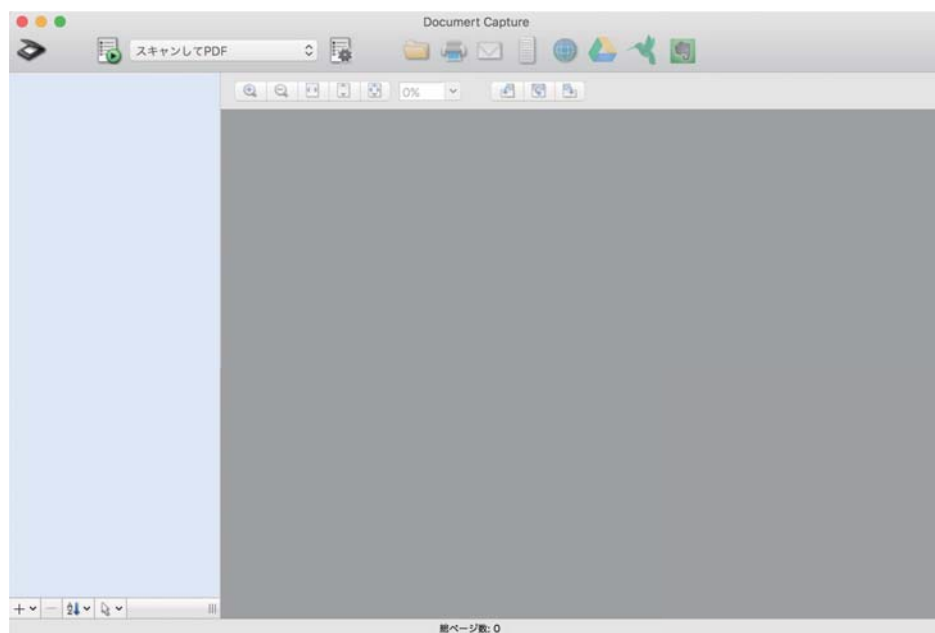
Document Captureでスキャンする (Mac OS X)

このソフトウェアは、スキャンした画像をメールに添付したり、プリンターで印刷したり、サーバーやクラウドサービスなどに転送したりできるソフトウェアです。また、スキャン処理の設定をジョブ登録して使うことができます。詳しくは、Document Captureのヘルプをご覧ください。

参考 ファストユーザスイッチ機能には対応していません。

1. 原稿をセットします。
2. Document Captureを起動します。

[Finder] - [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Document Capture] の順に選択します。



参考 スキャナーのリストが表示されたら、使いたいスキャナーを選択してください。

3. をクリックします。

「[スキャン設定]」画面が表示されます。



4. 以下の設定をします。

- 「[取込装置]」：原稿をセットした装置を選択します。
- 「[原稿サイズ]」：セットした原稿のサイズを選択します。
- 「[イメージタイプ]」：スキャンした画像を保存するときの色を選択します。
- 「[回転]」：スキャンする原稿に合わせて、画像を回転する角度を設定します。
- 「[解像度]」：解像度を設定します。

参考 以下の画像調整ができます。

- 「[文字くっきり]」：ぼやけている書類の文字をくっきりとさせます。
- 「[傾き補正]」：原稿の傾きを補正してスキャンします。
- 「[白紙ページ除去]」：原稿の中に白紙ページがある場合、白紙ページをスキップしてスキャンします。

5. 「[スキャン]」をクリックします。

スキャンした画像がDocument Captureの画面に表示されます。

6. スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。

7. 画像の確認が終わったら、転送先のアイコンをクリックします。

選択した転送先によって、異なる転送設定画面が表示されます。

参考

- クラウドサービスにアップロードするには、事前にクラウドサービスのアカウントを作成しておいてください。
- Evernoteにアップロードするには、事前にEvernote社のWebサイトからEvernoteアプリケーションをダウンロードし、インストールしておいてください。

8. 必要な項目を設定して、[送信] または [OK] をクリックします。

9. 画面の指示に従って操作します。

選択した機能に従って、スキャンした画像がフォルダーに保存されたり、メールに添付されたり、サーバーやクラウドサービスなどに転送されたりします。

関連情報

- ➔ [「ADFに原稿をセットする」15ページ](#)
- ➔ [「原稿台に原稿をセットする」18ページ](#)
- ➔ [「Document Capture Pro / Document Capture」11ページ](#)
- ➔ [「目的に合わせた解像度の設定」25ページ](#)

スキャナーのボタンでスキャンする

スキャナーのボタンを使ってスキャンできます。

参考

- Epson Scan 2がコンピューターにインストールされ、スキャナーが正しく接続されている必要があります。
- Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS X) がコンピューターにインストールされている場合、スキャナーのボタンに割り当てられたジョブを実行することができます。

1. 原稿をセットします。

2.  ボタンを押します。

参考

Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS X) を割り当てると、[ジョブ設定] 画面で登録したジョブが起動します。

関連情報

- ➔ [「ADFに原稿をセットする」15ページ](#)
- ➔ [「原稿台に原稿をセットする」18ページ](#)
- ➔ [「ボタンとランプ」10ページ](#)
- ➔ [「Document Capture Pro / Document Capture」11ページ](#)
- ➔ [「事前に登録した設定でスキャンする \(ジョブ\)」47ページ](#)

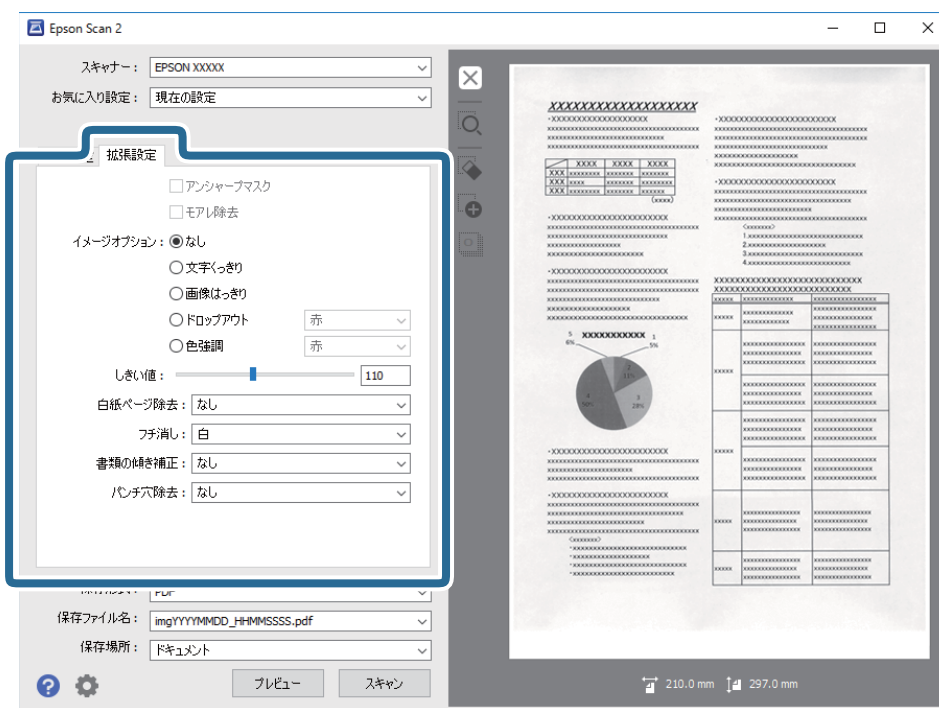
いろいろなスキャン

目的に合わせたスキャン画像を作成する

画質調整機能

Epson Scan 2の「拡張設定」タブの機能を使うと、スキャンした画像の画質を調整できます。一部の機能を除き、調整の結果はプレビュー画面で確認できます。

参考 他の項目の設定内容によっては、これらの設定ができないことがあります。



関連情報

➡ 「アンシャープマスク」 33ページ

画像の輪郭部分を強調してシャープにすることができます。

➡ 「モアレ除去」 33ページ

雑誌などの印刷物のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）を除去します。

➡ 「文字くっきり」 34ページ

ぼやけている書類の文字をくっきりシャープにできます。裏写りや背景のムラなども低減できます。

➡ 「画像はっきり」 34ページ

画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、文字部分をくっきりとした白黒に、画像部分をなめらかな白黒にできます。

➡ 「ドロッピングアウト」 35ページ

指定した色をスキャン画像上から除去して、グレーまたはモノクロで保存できます。例えば、マーカーや欄外に色ペンで書き込んだ文字を消した状態でスキャンできます。

➡ 「色強調」 35ページ

指定した色をスキャン画像上で強調して、グレーまたはモノクロで保存できます。例えば、薄い色を使った文字や野線をくっきりとさせることができます。

➡ 「明るさ」 35ページ

画像全体の明るさを調整します。

➡ 「コントラスト」 36ページ

画像全体のコントラスト（明暗比）を調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを下げると、画像の明暗の差が少なくなります。

➡ 「ガンマ」 36ページ

画像全体のガンマ（中間域の明るさ）を調整します。画像が極端に明るすぎたり暗すぎたりするときに、明るさの偏り具合を調整できます。

➡ 「しきい値」 36ページ

モノクロ2値（白と黒）の境を調整できます。しきい値を上げると、黒色の領域が増えます。逆にしきい値を下げると、白色の領域が増えます。

➡ 「白紙ページ除去」 37ページ

原稿の中に白紙ページがあるとき、白紙ページをスキップします。

➡ 「フチ消し」 37ページ

画像のフチに映った影を補正します。

➡ 「書類の傾き補正」 37ページ

原稿の傾きを補正します。

➡ 「パンチ穴除去」 38ページ

原稿にパンチの穴が開いているとき、スキャンした画像からパンチ穴の影を除去できます。

アンシャープマスク

画像の輪郭部分を強調してシャープにすることができます。



【基本設定】タブの【イメージタイプ】で【モノクロ】を選択したときは、この機能は設定できません。

モアレ除去

雑誌などの印刷物のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）を除去します。



モアレパターンの発生を確認するには、ディスプレイ上で画像を100%（1:1）表示にしてください。縮小して表示すると、画像が荒くなり、モアレが発生しているように見えることがあります。

- 参考**
- この機能を使用するときは、[基本設定] タブの [解像度] を600dpi以下に設定してください。
 - [基本設定] の [イメージタイプ] で [モノクロ] を選択した時は、この機能は設定できません。
 - この機能の効果は、プレビューウィンドウ上では確認できません。
 - この機能を使用すると、スキャン結果のシャープ感が少し低下します。

イメージオプシオン

スキャン画像に適用する効果を選択できます。

文字くっきり

ぼやけている書類の文字をくっきりシャープにできます。裏写りや背景のムラなども低減できます。

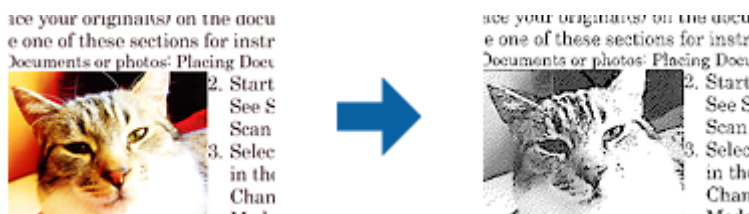


[基本設定] タブの [イメージタイプ] で [カラー] または [グレイ] を選択したときは、効果のレベルを選択できます。

- 参考**
- この機能を使用するときは、[基本設定] タブの [解像度] を600dpi以下に設定してください。

画像はっきり

画像付きの書類をモノクロでスキャンするときに、文字部分をくっきりとした白黒に、画像部分をなめらかな白黒にできます。



画像部分の画質は [明るさ] と [コントラスト] で調整できます。

- 参考**
- この機能は [基本設定] タブの [イメージタイプ] で [モノクロ] を選択したときのみ設定できます。
 - この機能を使用するときは、[基本設定] タブの [解像度] を600dpi以下に設定してください。

ドロップアウト

指定した色をスキャン画像上から除去して、グレーまたはモノクロで保存できます。例えば、マーカーや欄外に色ペンで書き込んだ文字を消した状態でスキャンできます。



【ドロップアウト】の色リストで【ユーザー設定】を選択すると、プレビューウィンドウを確認しながら、ドロップアウトしたい色を設定できます（Windowsのみ）。

参考 【基本設定】タブの【イメージタイプ】で【自動】または【カラー】を選択したときは、この機能は設定できません。

色強調

指定した色をスキャン画像上で強調して、グレーまたはモノクロで保存できます。例えば、薄い色を使った文字や罫線をくっきりとさせることができます。



【色強調】の色リストで【ユーザー設定】を選択すると、プレビューウィンドウを確認しながら、強調したい色を設定できます（Windowsのみ）。

参考 【基本設定】タブの【イメージタイプ】で【自動】または【カラー】を選択したときは、この機能は設定できません。

明るさ

画像全体の明るさを調整します。



参考 【基本設定】タブでの【イメージタイプ】の設定、または【拡張設定】タブでの設定内容によっては、この機能は設定できません。

コントラスト

画像全体のコントラスト（明暗比）を調整します。コントラストを上げると、明るい部分はより明るく、暗い部分はより暗くなります。逆にコントラストを下げると、画像の明暗の差が少なくなります。



参考 【基本設定】タブでの【イメージタイプ】の設定、または【拡張設定】タブでの設定内容によっては、この機能は設定できません。

ガンマ

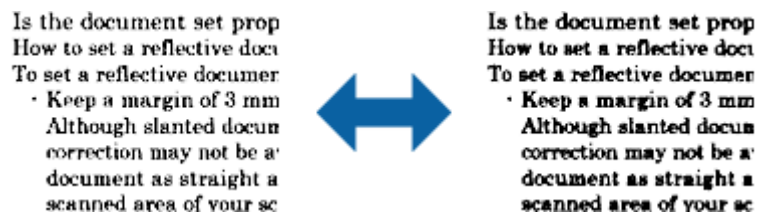
画像全体のガンマ（中間域の明るさ）を調整します。画像が極端に明るすぎたり暗すぎたりするときに、明るさの偏り具合を調整できます。



参考 【基本設定】タブでの【イメージタイプ】の設定、または【拡張設定】タブでの設定内容によっては、この機能は設定できません。

しきい値

モノクロ2値（白と黒）の境を調整できます。しきい値を上げると、黒色の領域が増えます。逆にしきい値を下げると、白色の領域が増えます。



参考 【基本設定】タブでの【イメージタイプ】の設定、または【拡張設定】タブでの設定内容によっては、この機能は設定できません。

白紙ページ除去

原稿の中に白紙ページがあるとき、白紙ページをスキップします。

白紙ページの判定レベルを選択できます。レベルを強くすると、薄い色が付いた原稿や裏写りした原稿なども白紙としてスキップできます。

思い通りに白紙除去できないときは、[白紙ページ除去]で[設定]を選択し、[ユーザー設定レベル]を調整します。次に、[白紙ページ除去]で [ユーザー設定レベル]を選択してください。

参考

- 本来必要なページも白紙としてスキップすることがあります。
- 両面原稿を貼り合わせてスキャンするときは、この機能は使用できません。

フチ消し

画像のフチに映った影を補正します。



両面スキャンでは、裏面のフチ消しの範囲は、左と右の設定が反転して適用されます。

[設定]を選択すると、[フチ消し量]画面が表示され、上下左右のフチ消しの範囲を調整できます。

参考

この機能の効果は、プレビューウィンドウ上では確認できません。

書類の傾き補正

原稿の傾きを補正します。



なし

補正しません。

給紙時の傾き

傾いて給紙された原稿の傾きを補正します。

原稿内容の傾き

斜めに印刷されてしまった原稿などの、内容の傾きを補正します。

給紙時と原稿内容の傾き

傾いて給紙された原稿と原稿の内容の傾きを補正します。

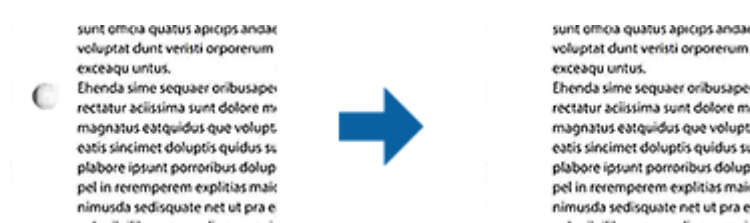
参考

- この機能を使用すると、原稿の傾いていた部分は白で補正されます。
- この機能を使用するときは、[基本設定] タブの [解像度] を600dpi以下に設定してください。
- 傾きすぎている原稿は補正できません。
- この機能の効果は、プレビューウィンドウ上では確認できません。

パンチ穴除去

原稿にパンチの穴が開いているとき、スキャンした画像からパンチ穴の影を除去できます。

原稿端から20 mmの範囲にある、丸型または角型の穴の影を除去できます。



参考

- この機能は、白い紙か薄い色の紙の原稿をスキャンするときのみ使用できます。
- スキャン原稿の状態によっては、パンチ穴の影を除去できないことがあります。
- この機能の効果は、プレビューウィンドウ上では確認できません。

Epson Scan 2でスキャンしたページを編集する

Epson Scan 2の[基本設定]タブの機能を使うと、スキャンしたページを編集できます。

貼り合わせ

両面スキャンをするときに、表面と裏面の画像を貼り合わせることができます。貼り合わせるレイアウトを選択してください。

参考

[読み取り面] で [両面] を選択したときに使用できます。

回転

原稿を時計回りに回転させてスキャンできます。スキャンする原稿に合わせて回転角度を選択してください。

参考

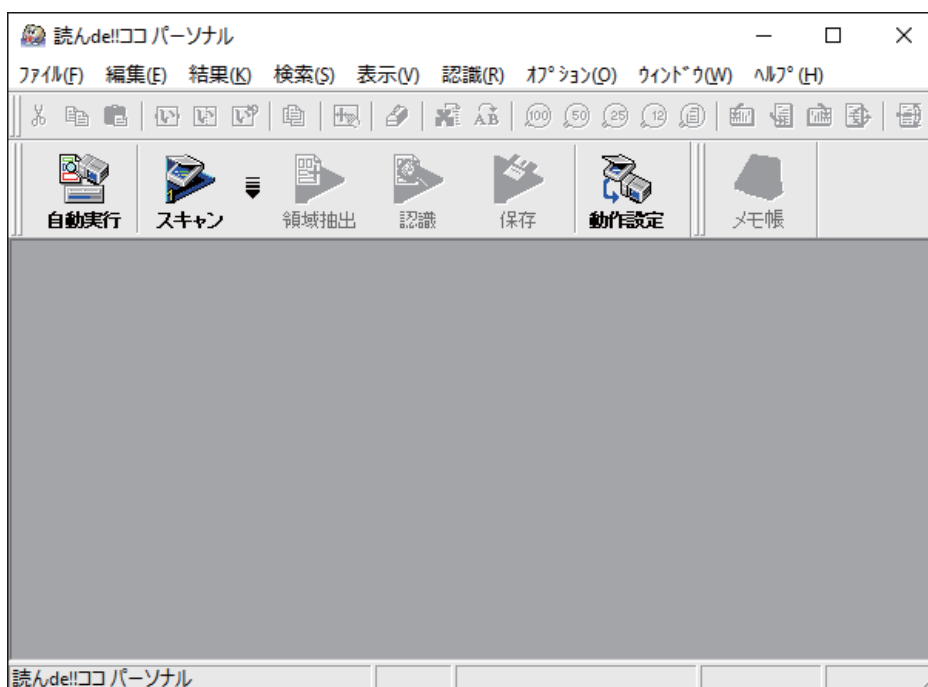
【文字の向きに合わせる】を選択して原稿をスキャンすると、文字情報から原稿の上下を判別して画像を回転します。ただし、画像のサイズなどによって処理に時間がかかることがあります。

【文字の向きに合わせる】は、EPSON Scan OCRコンポーネント(Windows) またはEPSON Scan 2 OCRコンポーネント(Mac OS X) がインストールされている場合のみ使用できます。

文字原稿をスキャンしてテキストデータに変換する（Windowsのみ）

読んde!!ココ パーソナルを使うと、新聞や雑誌、カタログなどをスキャンして、紙面上の文字をテキストデータに変換できます。詳しくは、読んde!!ココ パーソナルのヘルプをご覧ください。

1. 原稿をセットします。
2. 読んde!!ココ パーソナルを起動します。
 - Windows 10
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [読んde!!ココ] - [EPSON 読んde!!ココ] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
 - Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または [プログラム]） - [読んde!!ココ] - [EPSON 読んde!!ココ] の順に選択します。



3. ファイルメニューから【スキャナーの選択】を選択し、お使いのスキャナーを選択します。
4. 【スキャン】をクリックします。
[AI SmartScanパネル] 画面が表示されます。

5. 必要な項目を設定して、[取り込み] をクリックします。
6. [領域抽出] をクリックします。
自動で認識結果が抽出されて、文字、表、イメージの領域種別ごとに、赤色、青色、緑色の枠で囲まれます。
7. [認識] をクリックします。
認識結果が表示されます。
8. 認識結果を確認し、必要に応じて修正します。
9. [Word]、[Excel]、[Acrobat] のいずれかをクリックしてデータを転送します。
選択したアプリケーションソフトでファイルを保存します。

関連情報

- ➡ [「読んde!!ココ パーソナル \(Windowsのみ\)」 11ページ](#)
- ➡ [「ADFに原稿をセットする」 15ページ](#)
- ➡ [「原稿台に原稿をセットする」 18ページ](#)

検索可能PDFとして保存する

スキャンした画像を検索可能PDFとして保存できます。これは、検索ができる文字情報が埋め込まれたPDFです。

- 参考**
- 原稿の文字はOCR（光学文字認識）機能を使って認識され、スキャンした画像に埋め込まれます。
 - この機能は、EPSON Scan OCR コンポーネント（Windows）またはEpson Scan 2 OCR コンポーネント（Mac OS X）がインストールされている場合のみ使用できます。

1. 原稿をセットします。
2. Epson Scan 2を起動します。
3. [基本設定] タブで各項目を設定します。
4. [プレビュー] をクリックします。
5. ADFでスキャンする場合は、排紙された原稿をセットし直します。
6. プレビューを確認し、必要に応じて[拡張設定] タブでその他の設定をします。
7. [保存形式] で[検索可能PDF] を選択します。
8. [保存形式] で[詳細設定] を選択し、[保存形式の設定] 画面を開きます。
9. [保存形式の設定] 画面で[テキスト] タブを選択します。
10. [テキスト言語] で選択している言語が、原稿の言語と合っていることを確認します。

11. [OK] をクリックして、[保存形式の設定] 画面を閉じます。
12. [保存ファイル名] に表示されているファイル名を確認します。
13. [保存場所] で、スキャンした画像を保存するフォルダーを選択します。
14. [スキャン] をクリックします。

スキャンした画像が検索可能PDFとして保存されます。

関連情報

- ➡ [「Epson Scan 2でスキャンする」 22ページ](#)
- ➡ [「ADFに原稿をセットする」 15ページ](#)
- ➡ [「原稿台に原稿をセットする」 18ページ](#)
- ➡ [「検索可能PDFに保存するとき、文字が正しく認識されない」 63ページ](#)

Office形式のファイルに保存する（Windowsのみ）

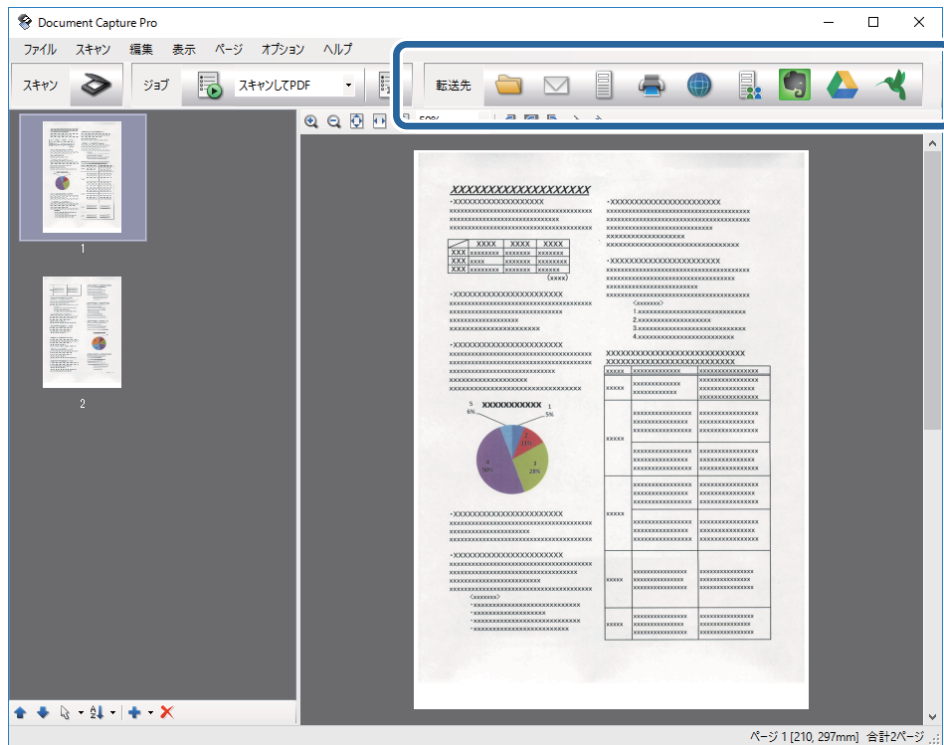
Document Capture Proを使うと、スキャンした画像をMicrosoft® Office形式のファイルに保存できます。以下の形式を選択できます。

- Microsoft® Word (.docx)
- Microsoft® Excel® (.xlsx)
- Microsoft® PowerPoint® (.pptx)

参考 この機能は、EPSON Scan OCRコンポーネントがインストールされている場合のみ使用できます。

1. 原稿をセットします。
2. Document Capture Proを起動します。
3.  をクリックします。
[スキャン] 画面が表示されます。
4. スキャン設定をして [スキャン] をクリックします。
5. スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。

6. 画像の確認が終わったら、転送先のアイコンをクリックします。



〔一括処理して保存〕画面、〔転送設定〕画面、またはその他の画面が開きます。

7. 〔保存形式〕から、保存したいOffice形式のファイルを選択します。
8. 〔保存設定〕をクリックして、〔詳細設定〕画面を開きます。
9. 必要な項目を設定し、〔OK〕をクリックして〔詳細設定〕画面を閉じます。
10. 必要に応じてその他の項目を設定し、〔送信〕または〔OK〕をクリックします。

スキャンした画像がOffice形式のファイルに保存されます。

関連情報

- ➡ [「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」25ページ](#)
- ➡ [「ADFに原稿をセットする」15ページ](#)
- ➡ [「原稿台に原稿をセットする」18ページ](#)

いろいろな保存と転送

スキャンした画像を別々のフォルダーに仕分けて保存する

Document Capture Proを使うと、スキャンした画像を自動で仕分けて別々のフォルダーに保存できます。

原稿の中に挿入した白紙のページを検知したり、原稿上のバーコードを識別したりと、さまざまな方法でスキャンした画像を仕分けできます。

1. 仕分けるための情報が含まれた原稿（保存データを分割する箇所に白紙を入れた原稿など）をセットします。
2. Document Capture Proを起動します。
3.  をクリックします。
[スキャン] 画面が表示されます。
4. スキャン設定をして [スキャン] をクリックします。
5. スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。
6. 画像の確認が終わったら、転送先を選択します。
[一括処理して保存] 画面または [転送設定] 画面が表示されます。
7. [ファイル名と仕分け設定] をクリックします。
8. [ジョブ仕分けする] を選択し、[仕分け設定] をクリックします。
9. [仕分け設定] 画面で、仕分け方法とフォルダー名の指定方法を設定して、[OK] をクリックします。
10. [ファイル名と仕分け設定] 画面でその他の設定をして、[OK] をクリックします。
11. [一括処理して保存] 画面または [転送設定] 画面でその他の設定をして、[OK] または [送信] をクリックします。
選択した仕分け設定に従い、スキャンした画像が別々に保存されます。

関連情報

- ➡ [「Document Capture Proでスキャンする（Windows）」 25ページ](#)
- ➡ [「ADFに原稿をセットする」 15ページ](#)
- ➡ [「原稿台に原稿をセットする」 18ページ](#)

クラウドサービスにスキャンする

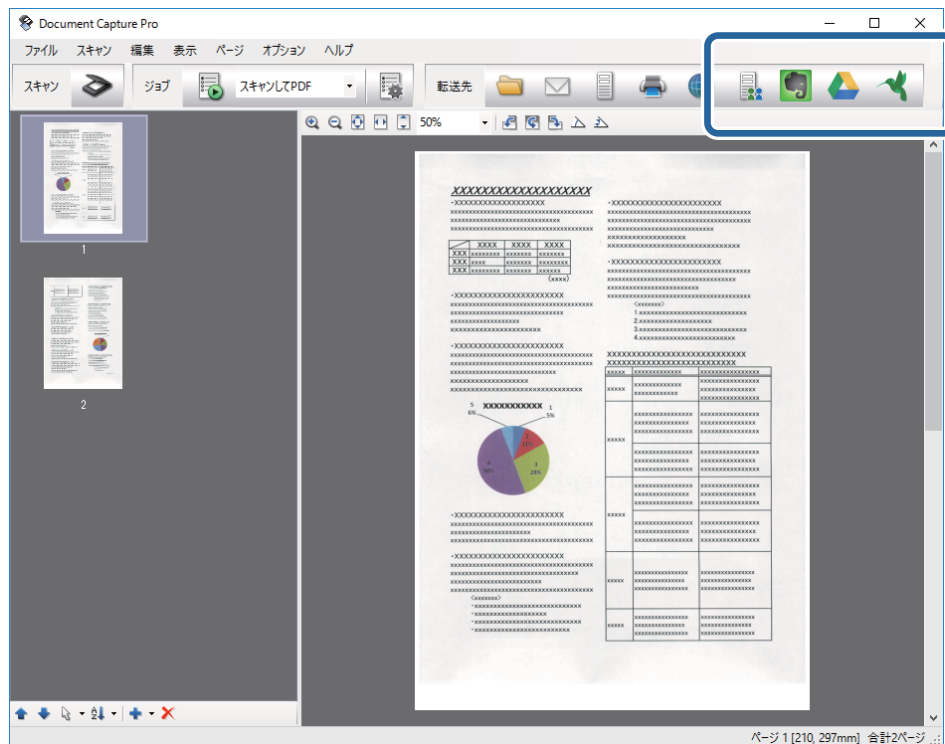
Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）を使うと、スキャンした画像をクラウドサービスにアップロードできます。



- ・ 事前にクラウドサービスのアカウントを作成しておいてください。
- ・ Evernoteにアップロードするには、事前にEvernote社のWebサイトからEvernoteアプリケーションをダウンロードし、インストールしておいてください。

1. 原稿をセットします。
2. Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）を起動します。

3.  をクリックします。
[スキャン] 画面が表示されます。
4. スキャン設定をして、[スキャン] をクリックします。
5. スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。
6. 画像の確認が終わったら、転送先のアイコンをクリックします。



[転送設定] 画面が表示されます。

7. 必要な項目を設定して、[送信] をクリックします。
スキャンした画像がクラウドサービスに送信されます。

関連情報

- ➡ [「Document Capture Proでスキャンする \(Windows\)」 25ページ](#)
- ➡ [「Document Captureでスキャンする \(Mac OS X\)」 29ページ](#)
- ➡ [「ADFに原稿をセットする」 15ページ](#)
- ➡ [「原稿台に原稿をセットする」 18ページ](#)

FTPサーバーにアップロードする

Document Capture Pro (Windows) または Document Capture (Mac OS X) を使うと、スキャンした画像をFTPサーバーにアップロードできます。

1. 原稿をセットします。
2. Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS X) を起動します。
3.  をクリックします。
[スキャン] 画面が表示されます。
4. スキャン設定をして、[スキャン] をクリックします。
5. スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。
6. 画像の確認が終わったら、 アイコンをクリックします。
[転送設定] 画面が表示されます。
7. 必要な項目を設定して、[送信] をクリックします。

 **参考** FTPサーバーの設定はネットワーク管理者にご確認ください。

スキャンした画像がFTPサーバーに送信されます。

関連情報

- ➡ [「Document Capture Proでスキャンする \(Windows\)」 25ページ](#)
- ➡ [「Document Captureでスキャンする \(Mac OS X\)」 29ページ](#)
- ➡ [「ADFに原稿をセットする」 15ページ](#)
- ➡ [「原稿台に原稿をセットする」 18ページ](#)

スキャンした画像をメールに添付する

Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS X) を使うと、スキャンした画像をメールに直接添付できます。

1. 原稿をセットします。
2. Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS X) を起動します。
3.  をクリックします。
[スキャン] 画面が表示されます。
4. スキャン設定をして、[スキャン] をクリックします。
5. スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。
6. 画像の確認が終わったら、 アイコンをクリックします。
[一括処理して保存] 画面が表示されます。

7. 必要な項目を設定して、[OK] をクリックします。

Eメールのアプリケーションソフトが自動で起動し、スキャンした画像がメールに添付されます。

関連情報

- ➡ [「Document Capture Proでスキャンする \(Windows\)」 25ページ](#)
- ➡ [「Document Captureでスキャンする \(Mac OS X\)」 29ページ](#)
- ➡ [「ADFに原稿をセットする」 15ページ](#)
- ➡ [「原稿台に原稿をセットする」 18ページ](#)

スキャンした画像を印刷する

スキャンした画像を、コンピューターに接続しているエプソン製のプリンターで直接印刷できます。

参考 事前に以下を確認してください。

- スキャナーが接続しているコンピューターに、エプソン製のプリンターが接続されている
- コンピューターにプリンタードライバーが正しくインストールされている

1. 原稿をセットします。
2. Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS X) を起動します。
3.  をクリックします。
[スキャン] 画面が表示されます。
4. スキャン設定をして、[スキャン] をクリックします。
5. スキャンした画像を確認し、必要に応じて編集します。
6. 画像の確認が終わったら、 アイコンをクリックします。
[印刷設定] 画面が表示されます。
7. 必要な項目を設定して、[OK] をクリックします。
スキャンした画像がプリンターで印刷されます。

関連情報

- ➡ [「Document Capture Proでスキャンする \(Windows\)」 25ページ](#)
- ➡ [「Document Captureでスキャンする \(Mac OS X\)」 29ページ](#)
- ➡ [「ADFに原稿をセットする」 15ページ](#)
- ➡ [「原稿台に原稿をセットする」 18ページ](#)

事前に登録した設定でスキャンする（ジョブ）

仕分け方法、保存形式、転送先などの設定をひとまとめに登録した「ジョブ」を作成することができます。ジョブはDocument Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）で設定します。スキャナーのボタンにジョブを割り当てると、ボタンを押すだけで実行できます。

ジョブを設定する

1. Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）を起動します。
2. メイン画面の （「ジョブの設定」）アイコンをクリックします。
[ジョブリスト] 画面が表示されます。
3. [ジョブリスト] 画面で、Windowsでは「追加」をクリックし、Mac OS Xでは+アイコンをクリックします。
[ジョブ設定] 画面が表示されます。
4. [ジョブ設定] 画面で以下の設定をします。
 - [ジョブ名]：ジョブの名前を入力します。
 - [スキャン] タブ：スキャンの設定をします。
 - [保存設定] タブ：スキャンした画像の保存形式を設定します。
 - [転送先]：スキャンした画像の転送先を選択します。
5. [OK] をクリックして、[ジョブ設定] 画面を閉じます。
6. [ジョブリスト] 画面で [OK] をクリックします。
Document Capture ProまたはDocument Captureにジョブが設定されます。

スキャナーのボタンにジョブを割り当てる

スキャナーのボタンにジョブを割り当てると、ボタンを押すだけで実行できます。

1. Document Capture Pro（Windows）またはDocument Capture（Mac OS X）を起動します。
2. メイン画面の （「ジョブの設定」）アイコンをクリックします。
[ジョブリスト] 画面が表示されます。
3. Windowsの場合は [ジョブリスト] 画面の [ジョブの割り当て] をクリックします。Mac OS Xの場合は画面下側の  アイコンをクリックします。
4. プルダウンリストから、登録したいジョブの名前をクリックして選択します。

5. 「ジョブリスト」画面で「OK」をクリックします。

スキャナーのボタンにジョブが割り当てられます。

関連情報

- ➡ [「ボタンとランプ」 10ページ](#)
- ➡ [「スキャナーのボタンでスキャンする」 31ページ](#)
- ➡ [「ADFに原稿をセットする」 15ページ](#)
- ➡ [「原稿台に原稿をセットする」 18ページ](#)

メンテナンス

スキャナーの外部をクリーニングする

スキャナーの外側のケースが汚れたときは、乾いた布や、中性洗剤や水に浸してよく絞った布で拭き取ります。

！重要

- アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
- スキャナーの内部に水分が入らないように注意してください。正常に動作しなくなるおそれがあります。
- スキャナーを絶対に分解しないでください。

1. 電源ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーから電源コードを取り外します。
3. 中性洗剤や水に浸してよく絞った布で、外側のケースの汚れを拭き取ります。

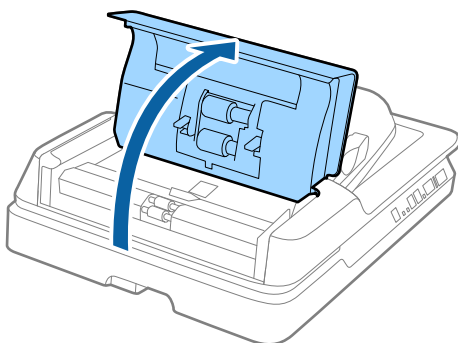
ADFをクリーニングする

スキャンを繰り返していると、ADFの給紙経路に紙粉やホコリが付着して、給紙不良やスキャン品質不良の原因となります。このようなとき、およびコンピューターの画面にクリーニングを促すメッセージが表示されたときは、ADFをクリーニングしてください。

！重要

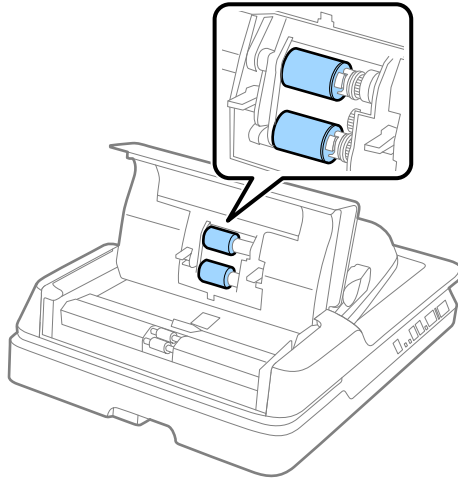
- アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
- スキャナーに液体をかけたり、潤滑剤などを直接スプレーしたりしないでください。装置や回路が損傷して、正常に動作しなくなるおそれがあります。
- スキャナーを絶対に分解しないでください。

1. ADFカバーを開けます。

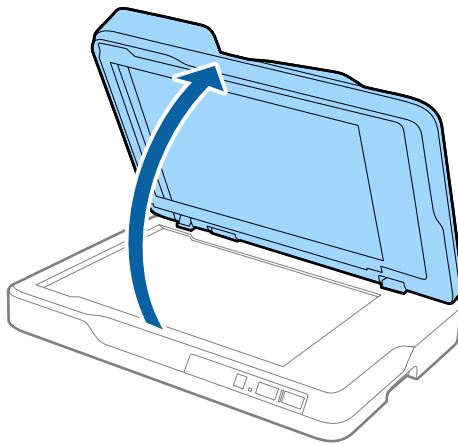


メンテナンス

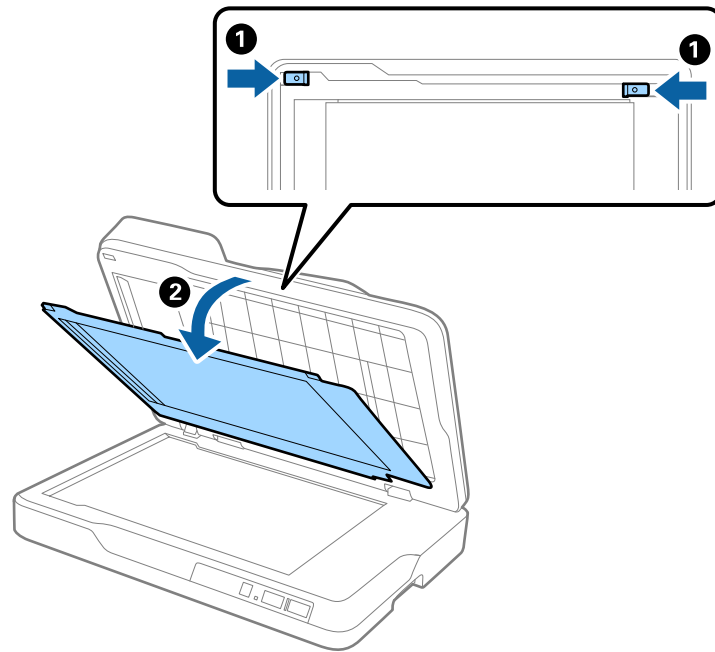
2. ローラー部に付着している紙粉やホコリなどを、柔らかい布でから拭きします。



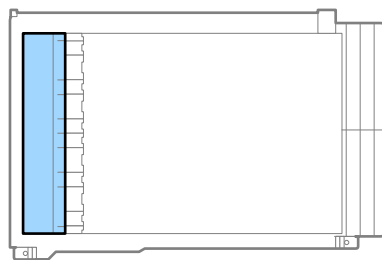
3. ADFカバーを閉めます。
4. ADFを開けます。



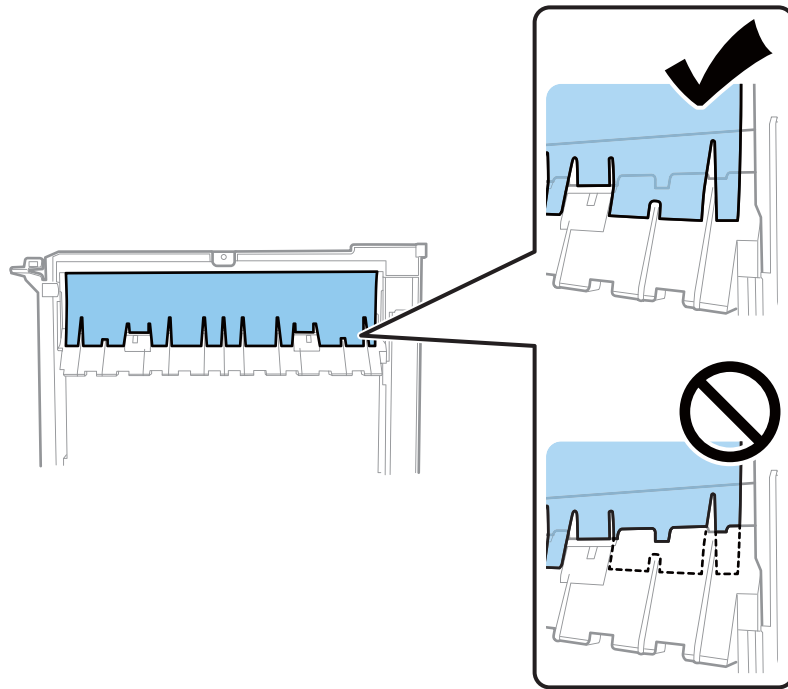
5. 原稿マットを取り外します。



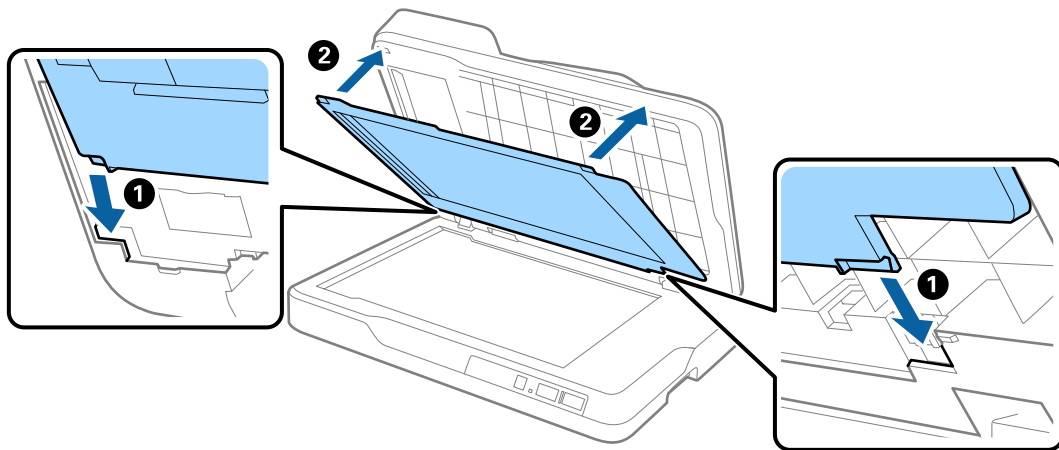
6. 原稿マットの裏側の透明部品を、柔らかい布でから拭きします。



- ！重要** 透明部品は強い力で拭かないでください。破損するおそれがあります。透明部品が正しくない向きにめくれていると、給紙不良の原因となります。



7. 原稿マットを取り付けます。



8. ADFを閉めます。

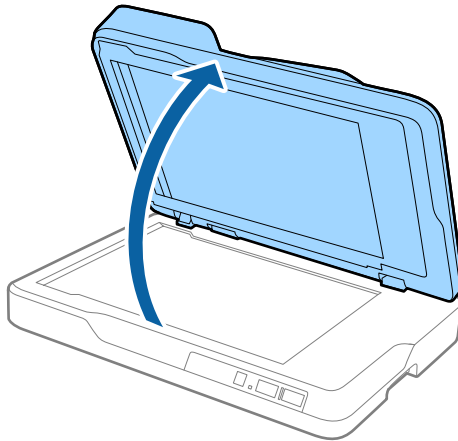
原稿台をクリーニングする

スキャンした画像にムラやシミなどがあるときは、原稿台をクリーニングしてください。

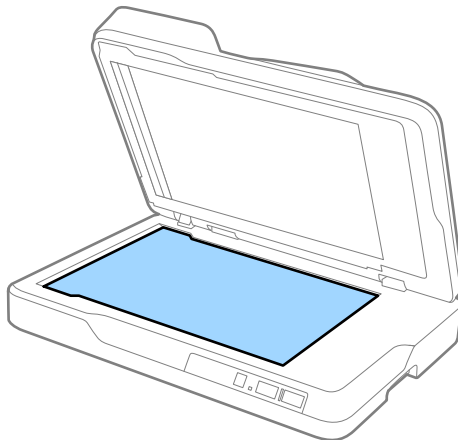
！重要

- アルコールやシンナーなどの揮発性薬品は使用しないでください。変形や変色のおそれがあります。
- スキャナーに液体をかけたり、潤滑剤などを直接スプレーしたりしないでください。装置や回路が損傷して、正常に動作しなくなるおそれがあります。
- スキャナーを絶対に分解しないでください。

1. ADFを開けます。



2. 原稿台のガラス面を、柔らかい布でから拭きします。



！重要

- ガラス面に強い力をかけないでください。
- ブラシや硬いものを使用しないでください。ガラス面に傷が付くと、スキャン品質に影響します。
- ガラス面に油脂や頑固な汚れが付いたときは、柔らかい布に少量のガラスクリーナーを付けて拭いてください。汚れを落とした後は水分が残らないようによく拭き取ってください。

3. ADFを閉めます。

節電の設定をする

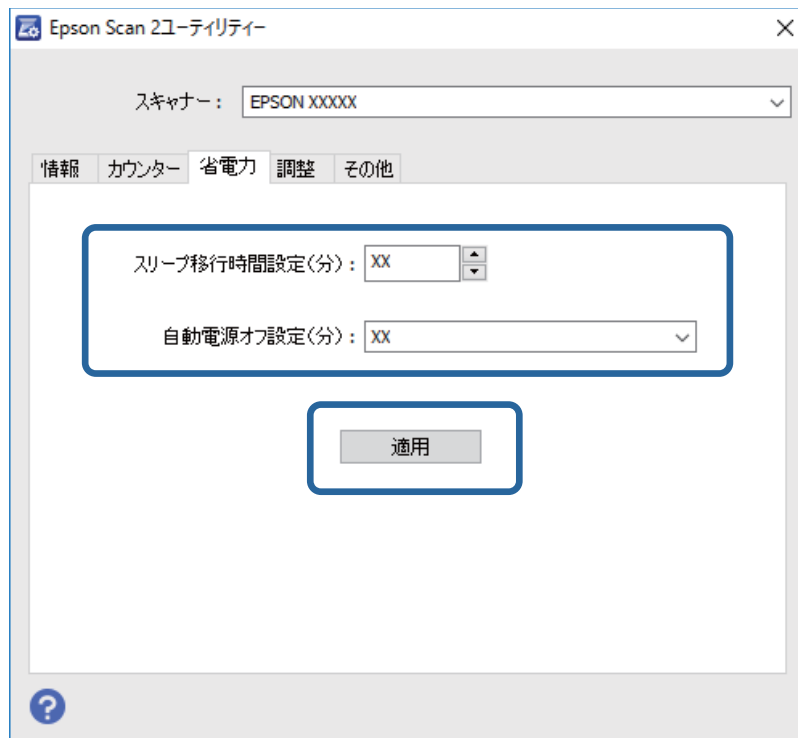
スキャナーが動作していない状態が続いたときに、省電力のスリープモードに移行する、または自動で電源が切れる設定にしておくことで節電できます。スリープモードに移行するまでの時間、電源が切れるまでの時間も設定できます。設定によってエネルギー効率に影響します。環境にご配慮ください。

1. Epson Scan 2ユーティリティを起動します。

- Windows 10の場合
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012の場合
[スタート] 画面から [アプリ] - [Epson] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003の場合
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS Xの場合
[移動] - [アプリケーション] - [EPSON Software] - [Epson Scan 2ユーティリティ] の順に選択します。

2. [省電力] タブをクリックします。

3. [スリープ移行時間設定(分)] または [自動電源オフ設定(分)] を設定して、[適用] をクリックします。



スキャナーを輸送する

スキャナーを修理に出すときや、引っ越しなどで輸送するときは、以下の手順で梱包します。

△ 注意 本製品を移動する際は、左右の下部を両手で持ち、水平な状態で移動してください。傾けたり立てたりすると、ADFが開いて、けがをするおそれがあります。

1. 電源ボタンを押してスキャナーの電源を切ります。
2. スキャナーから電源コードを取り外します。
3. USBケーブルを取り外します。
4. 原稿の取り忘れがないことを確認します。
5. 保護材を取り付け、購入時の梱包箱か丈夫な箱に入れて梱包します。

ソフトウェアやファームウェアを更新する

ソフトウェアやファームウェアを更新すると、今まで起こっていたトラブルの解消、機能の改善や追加などができます。最新版のソフトウェアやファームウェアをお使いください。

1. スキャナーとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。
2. EPSON Software Updaterを起動して、ソフトウェアまたはファームウェアを更新します。

参考 Windows Server OSは非対応です。

- Windows 10の場合
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater]の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8の場合
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XPの場合
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または[プログラム]） - [Epson Software] - [EPSON Software Updater]の順に選択します。
- Mac OS Xの場合
[Finder] - [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater]の順に選択します。

！重要 更新中は、コンピューターやスキャナーの電源を切らないでください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアはEPSON Software Updaterでは更新できません。エプソンのホームページで最新版のソフトウェアを確認してください。
<http://www.epson.jp/support/>

困ったときは

スキャナーのトラブル

スキャナーのランプにエラーが表示される

スキャナーのランプにエラーが表示されるときは、以下を確認してください。

- スキャナーに原稿が詰まっていないか確認してください。
- スキャナーカバーが閉まっているか確認してください。
- スキャナーがコンピューターに接続されているか確認してください。
- Epson Scan 2がインストールされていることを確認してください。
- ファームウェアのアップデートに失敗してスキャナーがリカバリーモードになったときは、USB接続でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。
- スキャナーの電源を入れ直してください。トラブルが解決しないときは、本製品が正しく機能していない可能性があります。また、スキャナー内部のランプ交換が必要になることがあります。販売店にお問い合わせください。

関連情報

- ➔ [「ランプのエラー表示」10ページ](#)
- ➔ [「複数枚の原稿が一度に給紙される（重送）」59ページ](#)

スキャナーの電源が入らない

- 電源コードがスキャナーとコンセントに接続されているか確認してください。
- お使いのコンセントが機能しているか確認してください。別の機器をコンセントに接続し、電源が入るか確認してください。

スキャンを開始するときのトラブル

Epson Scan 2を起動できない

- スキャナーがコンピューターに接続されているか確認してください。
- USBケーブルがスキャナーとコンピューターに接続されているか確認してください。
- スキャナーに付属のUSBケーブルを使用してください。
- ネットワークインターフェイスユニット（オプション）を使用している場合は、ネットワークケーブルが正しく接続されているか確認してください。

- スキャナーの電源が入っているか確認してください。
- スキャナーのレディーランプの点滅が点灯に変わり、使用できる状態になるまでお待ちください。
- コンピューターのUSBポートに直接スキャナーを接続してください。USBハブを使用していると、スキャナーが正しく動かないことがあります。
- TWAIN準拠のソフトウェアを使用している場合は、お使いのスキャナーが選択されているか確認してください。

スキャナーのボタンを押しても正しいソフトウェアが起動しない

- スキャナーがコンピューターに接続されているか確認してください。
- Epson Scan 2およびその他のソフトウェアがインストールされているか確認してください。
- Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS X) がインストールされているか確認してください。
- Document Capture Pro (Windows) またはDocument Capture (Mac OS X) で、スキャナーのボタンに正しい設定が登録されているか確認してください。

関連情報

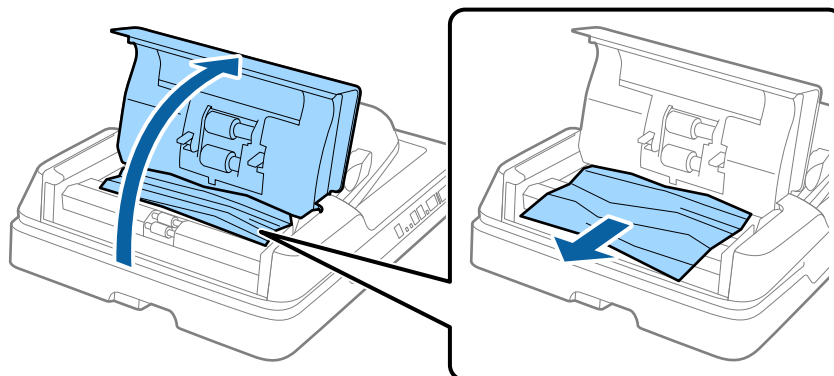
➔ [「スキャナーのボタンでスキャンする」31ページ](#)

給紙のトラブル

詰まった原稿を取り除く

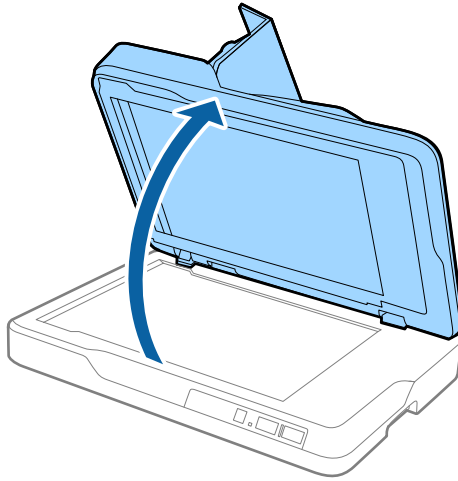
ADFに原稿が詰まったときは、以下の手順で取り除きます。

1. 給紙トレイに残っている原稿を取り除きます。
2. ADFカバーを開けて、詰まっている原稿を取り除きます。

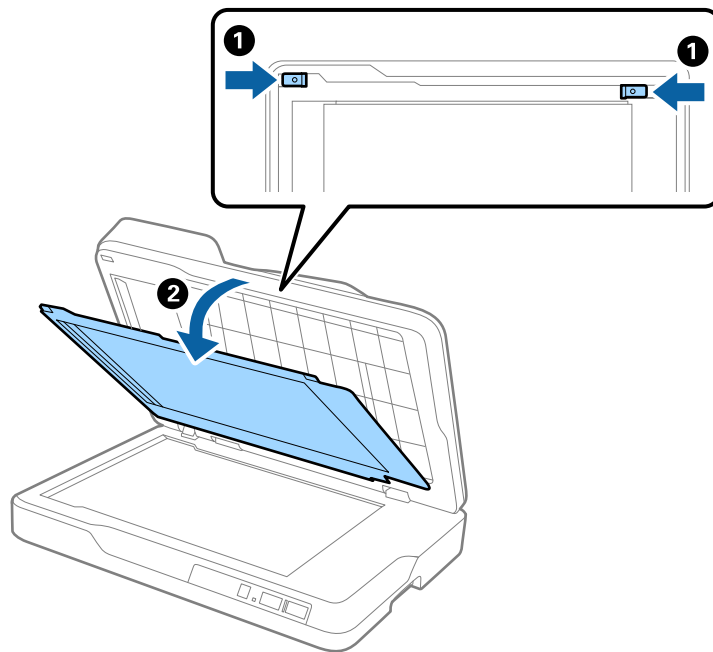


困ったときは

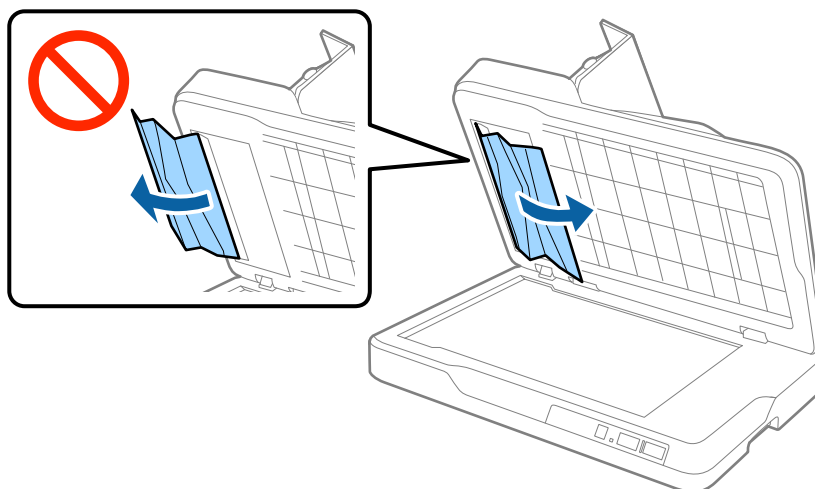
3. 原稿が取り除けなかった場合は、ADFカバーを開けたまま、ADFを開けます。Make sure the ADF cover is open while you raise the ADF.



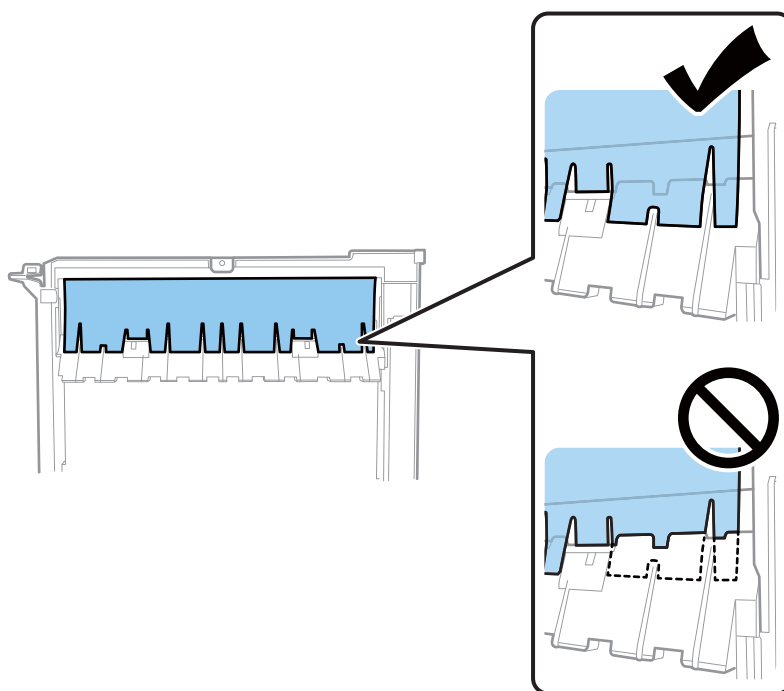
4. 原稿マットを取り外します。



5. ADF内部に詰まった原稿をゆっくり引き抜きます。



参考 原稿マットの透明部品が正しい位置にあるか確認します。



6. 原稿マットを取り付けます。
7. ADFを閉めてから、ADFカバーを閉めます。

複数枚の原稿が一度に給紙される（重送）

頻繁に重送される場合は、以下を試してください。

- セット時に注意が必要な（保証されていない）原稿をセットすると、重送されることがあります。

- ADFをクリーニングしてください。
- 一度にセットする原稿の枚数を少なくしてください。

関連情報

➡ [「ADFをクリーニングする」 49ページ](#)

原稿が汚れる

スキャナーの内部をクリーニングしてください。

関連情報

➡ [「ADFをクリーニングする」 49ページ](#)

➡ [「原稿台をクリーニングする」 52ページ](#)

連続スキャン中にスキャン速度が極端に遅くなった

ADFで連続でスキャンしていると、高温によるスキャナーの損傷を防ぐための機能が働き、スキャンの速度が遅くなります。スキャンは継続できます。

スキャン速度を回復させるには、電源を入れたままスキャンしない状態で30分以上放置してください。電源を切って放置しても回復しません。

スキャンに時間がかかる

- 高解像度に設定すると、スキャンに時間がかかります。
- SuperSpeed USBまたはHi-speed USB ポートを搭載したコンピューターは、従来のUSB ポート搭載コンピューターより高速でスキャンできます。SuperSpeed USBまたはHi-speed USB ポートを使用しているときは、コンピューターがOSのシステム要件を満たしているか確認してください。
- セキュリティーソフトを使用している場合は、TWAIN.logファイルを監視対象から外すか、TWAIN.logファイルを読み取り専用にしてください。セキュリティーソフトの機能については、ソフトウェアのヘルプなどをご覧ください。TWAIN.logファイルは、以下の場所に保存されています。
 - Windows 10/Windows 8.1/ Windows 8/ Windows 7/ Windows Vista :
C:\ユーザー\ (ユーザー名) \AppData\Local\Temp
 - Windows XP :
C:\Documents and Settings\ (ユーザー名) \Local Settings\Temp

スキャン品質のトラブル

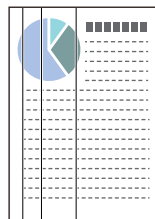
原稿台からスキャンするとき、色ムラ、汚れ、点などが現れる

- 原稿台をクリーニングしてください。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。
- 原稿や原稿カバーを強く押さえ付けしないでください。強く押さえ付けると、ムラ、シミ、斑点が出る場合があります。

関連情報

➡ [「原稿台をクリーニングする」52ページ](#)

ADFからスキャンするとき直線が現れる



- ADFをクリーニングしてください。
ADFに付いているゴミや汚れが原因で、画像に直線が出る場合があります。
原稿マットの透明部品をクリーニングしてください。
- 原稿に付いているゴミや汚れを取り除いてください。

関連情報

➡ [「ADFをクリーニングする」49ページ](#)

画質が粗い

- 解像度を低く設定しているときは、解像度を上げてスキャンしてください。
- Epson Scan 2の〔拡張設定〕タブで、画像を補正してからスキャンしてください。

関連情報

➡ [「目的に合わせた解像度の設定」25ページ](#)

➡ [「画質調整機能」32ページ](#)

原稿の裏面が写る

原稿の裏面の画像も読み取られ、スキャンした画像に写ることがあります。

- Epson Scan 2で〔拡張設定〕タブを選択し、〔明るさ〕を調整します。
〔基本設定〕タブでの〔イメージタイプ〕の設定、または〔拡張設定〕タブでの設定内容によっては、この機能は設定できません。
- Epson Scan 2で、〔拡張設定〕タブの〔イメージオプション〕で〔文字くっきり〕を選択してください。
- 原稿台からスキャンするときは、原稿の裏側に黒い紙や下敷きなどを重ねてセットしてください。

関連情報

➡ [「明るさ」35ページ](#)

画像全体の明るさを調整します。

➡ [「文字くっきり」34ページ](#)

ぼやけている書類の文字をくっきりシャープにできます。裏写りや背景のムラなども低減できます。

文字がぼやける

- Epson Scan 2で、〔拡張設定〕タブの〔イメージオプション〕で〔文字くっきり〕を選択してください。
- Epson Scan 2で、〔基本設定〕タブで〔イメージタイプ〕が〔モノクロ〕のときは、〔拡張設定〕タブで〔しきい値〕を調整してください。〔しきい値〕を上げると、黒色の領域が増えます。
- 解像度を低く設定しているときは、解像度を上げてスキャンしてください。

関連情報

➡ [「文字くっきり」34ページ](#)

ぼやけている書類の文字をくっきりシャープにできます。裏写りや背景のムラなども低減できます。

➡ [「しきい値」36ページ](#)

モノクロ2値（白と黒）の境を調整できます。しきい値を上げると、黒色の領域が増えます。逆にしきい値を下げると、白色の領域が増えます。

➡ [「目的に合わせた解像度の設定」25ページ](#)

モアレ（網目状の陰影）が現れる

原稿が印刷物のとき、スキャンした画像にモアレ（網目状の陰影）が現れることがあります。

- Epson Scan 2の〔拡張設定〕タブで、〔モアレ除去〕を選択してください。



- 解像度を変更してスキャンし直してください。

関連情報

➔ [「モアレ除去」 33ページ](#)

雑誌などの印刷物のスキャンで発生するモアレ（網目状の陰影）を除去します。

➔ [「目的に合わせた解像度の設定」 25ページ](#)

原稿台で正しい範囲でスキャンできない

- 原稿を原点マークに合わせて正しくセットしてください。
- スキャンした画像の端が切れたときは、原稿を原稿台のフチから少し離してセットしてください。

原稿サイズを自動検知するときに原稿の端がスキャンされない

- Epson Scan 2の〔基本設定〕タブで、〔原稿サイズ〕で〔設定〕を選択します。〔原稿サイズの設定〕画面で、〔自動（サイズ）選択時の切出し位置調整〕を調整してください。
- 原稿によっては、〔自動検知〕機能を使うときに範囲を正しく検知できないことがあります。〔原稿サイズ〕で適切なサイズを選択してください。

 **参考** スキャンしたい原稿のサイズがないときは、〔ユーザー定義サイズ〕を選択し、手動でサイズを作成してください。

検索可能PDFに保存するとき、文字が正しく認識されない

- Epson Scan 2の〔保存形式の設定〕画面で、〔テキスト〕タブの〔テキスト言語〕が正しく設定されているか確認してください。
- 原稿がまっすぐセットされているか確認してください。
- 文字がくっつきしている原稿を使用してください。以下のような原稿は、認識率が下がることがあります。
 - 何度もコピーした原稿
 - ファクスで受信した原稿（解像度が低い原稿）
 - 文字間や行間が狭すぎる原稿
 - 文字に罫線や下線がかかっている原稿
 - 手書き文字の原稿
 - 草書体、行書体、毛筆体、斜体などのフォントや、小さな文字が使われている原稿
 - 折り跡やしわがある原稿
- Epson Scan 2で、〔基本設定〕タブで〔イメージタイプ〕が〔モノクロ〕のときは、〔拡張設定〕タブで〔しきい値〕を調整してください。〔しきい値〕を上げると、黒色の領域が増えます。
- Epson Scan 2で、〔拡張設定〕タブの〔イメージオプション〕で〔文字くっつき〕を選択してください。

関連情報

➔ [「検索可能PDFとして保存する」 40ページ](#)

➔ [「文字くっつき」 34ページ](#)

ぼやけている書類の文字をくっつきシャープにできます。裏写りや背景のムラなども低減できます。

➡ 「しきい値」 36ページ

モノクロ2値（白と黒）の境を調整できます。しきい値を上げると、黒色の領域が増えます。逆にしきい値を下げると、白色の領域が増えます。

冊子の綴じ部がゆがむ、ぼやける

原稿台で冊子をスキャンすると、綴じ部の文字がゆがんだりぼやけたりすることがあります。この場合、[検索可能PDF] で保存しても、文字が正しく認識されず検索できません。

綴じ部のゆがみやぼやけを低減するには、スキャンが終わるまで、冊子が平らになるように、原稿カバーを上から軽く押さえてください。また、スキャン中に冊子が動かないようにしてください。

！重要 原稿カバーを強く押さえないでください。冊子およびスキャナーが破損することがあります。

スキャン品質のトラブルが解決しないときは

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2 ユーティリティを使ってEpson Scan 2 の設定を初期化します。

参考 Epson Scan 2 ユーティリティは、Epson Scan 2に付属してインストールされる設定ソフトウェアです。

1. Epson Scan 2 ユーティリティを起動します。

- Windows 10
スタートボタンをクリックして、[すべてのアプリ] - [EPSON] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して、表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [Epson Scan 2] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。
- Mac OS X
[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Epson Scan 2 ユーティリティ] の順に選択します。

2. [その他] タブを選択します。

3. [初期化] をクリックします。

参考 初期化してもトラブルを解決できないときは、Epson Scan 2をアンインストールして、再インストールしてください。

ソフトウェアをアンインストールまたはインストールする

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

問題が発生したときや、OS（オペレーティングシステム）をアップグレードするときに、ソフトウェアのアンインストールや再インストールが必要になることがあります。管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログインしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
2. スキャナーとコンピューターとの接続を外します。
3. コントロールパネルを表示させます。
 - Windows 10
スタートボタンを右クリックまたは長押しして、[コントロールパネル] を選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/
Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] を選択します。
4. [プログラムのアンインストール] または [プログラムの追加と削除] を表示させます。
 - Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2012 R2/
Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[プログラム] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
 - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[プログラムの追加と削除] をクリックします。
5. 削除するソフトウェアを選択します。
6. ソフトウェアをアンインストールします。
 - Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2012 R2/
Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[アンインストールと変更] または [アンインストール] をクリックします。
 - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[変更/削除] または [削除] をクリックします。

 ユーザーアカウント制御画面が表示されたら続行をクリックします。

7. 画面の指示に従って操作します。

参考 コンピューターの再起動を促すメッセージが表示されることがあります。表示されたら、[はい、今すぐコンピューターを再起動します。]を選択して[完了]をクリックします。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS X

参考 EPSON Software Updaterがインストールされているか確認してください。

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードしてください。
一度Uninstallerをダウンロードすれば、再度ダウンロードする必要はありません。
2. スキャナーとコンピューターとの接続を外します。
3. スキャナードライバーを削除するときは  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、使用できるプリンターのリストからスキャナーを削除します。
4. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
5. [Finder] - [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順に選択します。
6. 削除するソフトウェアをチェックして、アンインストールをクリックします。

！重要 Uninstallerはコンピューターにインストールされているエプソン製スキャナーのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製スキャナーをご使用の方で、一部のスキャナードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのスキャナードライバーを削除した後、使いたいスキャナーのドライバーを再インストールしてください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアは、Uninstallerでは削除できません。[Finder] - [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ&ドロップしてください。

ソフトウェアをインストールする

以下の手順でソフトウェアをインストールできます。

- 参考**
- 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
 - 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください

1. 起動している全てのソフトウェアを終了させます。
2. Epson Scan 2のインストール時は、スキャナーとコンピューターの接続を一旦解除します。

参考 コンピューター画面に指示が出るまでスキャナーとコンピューターを接続しないでください。

3. 以下をクリックして、指示に従ってソフトウェアをインストールします。

<http://epson.sn>



Windowsでは付属のソフトウェアディスクからもインストールできます。

仕様

基本仕様

参考 仕様は予告なく変更されることがあります。

型式	ADF付きフラットベッド型カラーイメージスキャナー
画像読み取りセンサー	CIS
光源	RGB LED
スキャン解像度	ADF：600 dpi（主走査）、600 dpi（副走査） 原稿台：1,200 dpi（主走査）、1,200 dpi（副走査）
出力解像度	ADF：50～600 dpi（長さ 127～393.7 mmの場合）、50～300 dpi（長さ 393.7～3,048 mmの場合） 原稿台：50～1,200 dpi（1 dpi刻み）
原稿サイズ	ADF両面 - 最大 215.9×297 mm - 最小 89×170 mm ADF片面 - 最大 215.9×393.7 mm - 最小 89×127 mm ADF片面 長尺モード（300 dpi） - 最大 215.9×3,048 mm - 最小 89×393.7 mm 原稿台 - 最大 215.9×297 mm
給紙の向き	フェイスアップ給紙
排紙の向き	フェイスダウン排紙
最大給紙容量	50枚（用紙の厚さが80 g/m ² の場合）
階調	カラー 30bit入力（RGB各色10bit入力） 24bit入力（RGB各色8bit出力） グレースケール 10bit入力 8 bit出力 白黒 10 bit入力 1 bit出力

仕様

インターフェイス *	SuperSpeed USB Ethernet 1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T (オプション)
------------	---

* USB接続とネットワーク接続の同時使用（同時アクセス）は不可。

外形寸法と質量の仕様

外形寸法 *	幅：450 mm 奥行き：318 mm 高さ：121 mm
質量	約4.1 kg

* 突起部分を除く

電気仕様

定格電圧	AC 100～240V (付属の電源コードはAC100V用)
定格周波数	50～60 Hz
定格電流	0.3～0.2 A
消費電力	USB接続時 • 動作時：約11 W • レディー時：約5.8 W • スリープモード時：約0.8 W • 電源オフ時：約0.15 W

環境仕様

温度	動作時	10～35 ° C
	保管時	-20～60 ° C
湿度	動作時	20～80%（結露なし）
	保管時	20～80%（結露なし）

仕様

動作音 *	音響レベル	6.77 B (ADF) 4.65 B (原稿台)
	音圧レベル	55 dB (ADF) 35 dB (原稿台)
動作条件		一般の事務所や家庭で使用する。直射日光のあたる場所や光源の近く、異常にホコリの多い場所での使用は避けてください。

* 動作音が気になる場合は、違う場所に設置することをお勧めします。

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

Windows	Windows 10 (32-bit, 64-bit) Windows 8.1 (32-bit, 64-bit) Windows 8 (32-bit, 64-bit) Windows 7 (32-bit, 64-bit) Windows Vista (32-bit, 64-bit) Windows XP Professional x64 Edition Service Pack 2 Windows XP (32-bit) Service Pack 3 Windows Server 2012 R2 Windows Server 2012 Windows Server 2008 R2 Windows Server 2008 (32-bit, 64-bit) Windows Server 2003 R2 (32-bit, 64-bit) Windows Server 2003 (32-bit, 64-bit) Service Pack 2
Mac OS X *1 *2	Mac OS X v10.11.x Mac OS X v10.10.x Mac OS X v10.9.x Mac OS X v10.8.x Mac OS X v10.7.x Mac OS X v10.6.8

*1 ファストユーザスイッチには非対応

*2 UNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。
(社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

電波障害自主規制

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
(関連法律) 刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

サービスとサポートのご案内

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応 — スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 — 万トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単 — エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 — エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ前の確認事項

「故障かな？」と思ったときは、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

関連情報

- ➡ [「困ったときは」56ページ](#)
- ➡ [「お問い合わせ先」74ページ](#)

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

関連情報

➡ [「お問い合わせ先」74ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理料金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 • 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	有償 （出張料のみ） 修理完了後、その都度お支払いください	有償 （出張料＋技術料＋部品代） 修理完了後、その都度お支払いください
引取り修理（ドアto ドア）		• ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 • 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。	有償 （引取料金のみ） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	有償 （引取料金＋修理代金） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

種類	概要	修理代金	
		保証期間内	保証期間外
持込修理 送付修理	お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償 (基本料+技術料+部品代) 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*： 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。

！重要

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ

<http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

インターネット

FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。

●製品に関するご質問・ご相談先（エプソンインフォメーションセンター）

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】050-3155-8077

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8583へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリベア(株)	050-3155-7140

拠点名	所在地	電話番号
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

松本修理センター：0263-86-7660

鳥取修理センター：0857-77-2202

一部対象外機種がございます。修理について詳しくはエプソンのホームページ でご確認ください。

<http://www.epson.jp/support/>

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。梱包は業者が行います。

【電話番号】050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

一部対象外機種がございます。修理について詳しくはエプソンのホームページ でご確認ください。

<http://www.epson.jp/support/>

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先（エプソンサービスコールセンター）

【電話番号】050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●製品の新規ご購入に関するご質問・ご相談先（購入ガイドインフォメーション）

製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

【電話番号】050-3155-8100

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

●ショールーム

詳細はホームページでもご確認いただけます。

<http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

【開館時間】 月曜日～金曜日 10：00～17：00（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！

<http://myepson.jp/>

カンタンな質問に答えて会員登録。

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料0120-545-101）でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ（<http://www.epson.jp/support/>）にてご確認ください。

エプソン販売株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（SC） 2016.03